

あたたかく やさしく 人にも 地球にも

CSR 報告書 2018

社会医療法人 河北医療財団
Kawakita Medical Foundation

 社会医療法人 河北医療財団

<https://kawakita.or.jp>

〒166-0001
東京都杉並区阿佐谷北1-7-3
TEL:03-3339-2121(代)



Kawakita Health Support Network

● 河北総合病院



1928年病床数30床でスタートし、現在331床の総合病院として地域の診療所や介護施設等との連携を確立。救急拠点病院、地域医療支援病院として高度な急性期医療を提供。臨床研修病院として人材教育にも力を注ぐ。

● 河北総合病院 分院

内科、心療科、呼吸器系、腎臓・膠原病系（2019年7月～）、血液内科の外来診療や専門病棟を有する。



● 河北サテライトクリニック

皮膚科、眼科、形成・美容外科（自由診療のみ2019年8月～）の外来診療を通じて、地域の方々へ安心かつシームレスな医療を提供。



● 河北ファミリークリニック南阿佐谷

2019年3月新規開業。診療科にとらわれず、身近な存在としての医師、家庭医（プライマリ・ケア医）として家庭医療を提供。



● 河北健診クリニック



健診・人間ドックの専門機関。スムーズで快適な健診と充実したアフターフォロー。女性に優しいクリニック。

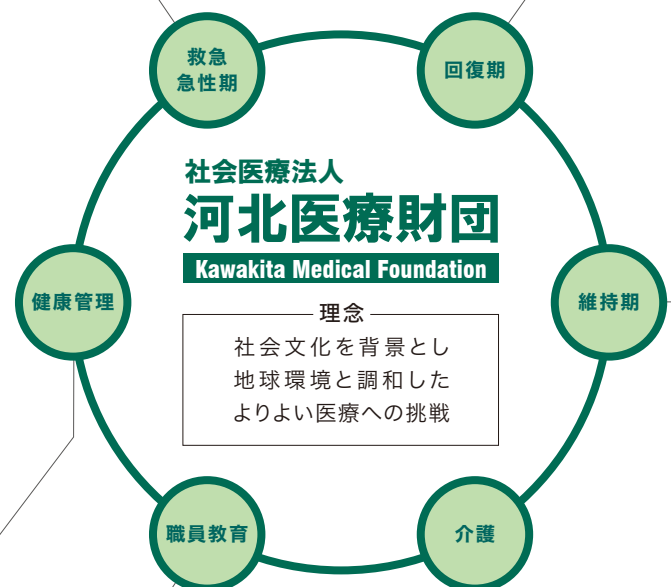
N.K.Farm[長野県] (Nature&Knowledge)



長野県茅野市（夢科）にある研修施設。

● 事業所内保育事業

かわきたおひさま保育所
開所：2018年4月



● 介護老人保健施設 シーダ・ウォーク



個人の尊重と在宅生活復帰への支援を優先に考え、家庭的な雰囲気の中でケアを提供。

- あい介護老人保健施設
- あいグループホーム天の川
- あいグループホームどんぐり
- あい小規模多機能施設ほたる
- あい小規模多機能施設かりん
- あい小規模多機能施設おきな（サテライト）
- あいフィットネスサロンさくら

● 河北リハビリテーション病院

回復期リハビリテーションの専門病院として、地域の医療機関や医師会などと連携し、退院後も視野に入れた優しいサポートを提供。



■ 天本病院

1980年、多摩市貝取に設立。高齢者医療・ケアに取り組み、地域の在宅療養を支援。



● 河北透析クリニック

透析専門施設「河北葦クリニック」から2018年3月、「河北透析クリニック」として新規開設。



● 河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷

在宅での医療サービスを通して地域の皆さんを支援し、「ともに創り上げる医療・ケア」を実現。



● 杉並区委託事業 地域包括支援センター（ケア24阿佐谷・ケア24松ノ木）

- 多摩市委託事業
多摩市中部地域包括支援センター
多摩市中部高齢者見守り相談窓口
桜ヶ丘いきいき元気センター
- あいクリニック
■ あいクリニック中沢
■ あいクリニック平尾
■ あい訪問看護ステーション
■ あい訪問看護ステーション中沢（サテライト）
■ あい訪問看護ステーションせいせき（サテライト）
■ あい訪問看護ステーション平尾
■ ケアプランセンターあいクリニック
■ ケアプランセンターあいクリニック平尾

● 提携施設

医療法人社団 三成会 河北前田病院



河北医療財団の「CSR」とは

CSR (Corporate Social Responsibility) とは、

倫理的観点から事業活動を通じて、

人権やコンプライアンスの遵守、環境問題への配慮、地域社会との共存・貢献といった

企業が果たすべき社会的責任を指します。

河北医療財団は、

財団理念である「社会文化を背景とし 地球環境と調和した よりよい医療への挑戦」に基づき、

医療という本業により、地域社会の健康向上に貢献します。

理念と目的

理 念	社会文化を背景とし 地球環境と調和した よりよい医療への挑戦 恕（おもいやり）・信頼
目 的	質の高い恕（おもいやり）のある医療を行うとともに地域の健康向上に寄与する 最終確定診断ができる病院 第一級の臨床研修教育
標 語	あたたかく やさしく 人にも 地球にも 安心と納得が創る信頼 受容 傾聴 共感 学び（心で感じ） 考え 行う もったいない、我慢する、面倒くさがらない 小学5年生 医療は冰山・病院ってカッコいい 診療・教育・経営は体系的である 情緒的で色っぽい医療 実態と表現
方 針	● ‘地域の人の期待’ に応える医療の確立（権利と責任） ● 疾病治療と健康生活支援 - 教育（医学水準の向上） - 職員の働き甲斐の向上をはかる（ライフサイエンス） - 健全経営 - 地球環境保全

社会医療法人
河北医療財団

CSR REPORT 2018



河北医療財団は、2012年よりANNUAL REPORTを発行してまいりました。当財団の取り組みや姿勢をより詳細にお伝えすべく、2017年度よりCSR(Corporate Social Responsibility)報告書として、リニューアルいたしました。河北医療財団が考えるCSRとは、医療という本業により、地域社会の健康向上に貢献していくことです。

医療・福祉・介護を担い、お一人おひとりの尊厳を大切に、生活に寄り添うことは当然の使命と考えております。100周年にむかって「恕(おもいやり)」の様々な活動や取り組みをご報告いたします。

■ 報告期間
2018年度(2018年4月～2019年3月)の活動や統計データを記載しております。

■ バックナンバー
「CSR報告書」ならびに「ANNUAL REPORT」は、当財団のWEBサイト上で公開しております。
▷「河北医療財団について」
<https://kawakita.or.jp/kmf/>

■ 発行
社会医療法人 河北医療財団

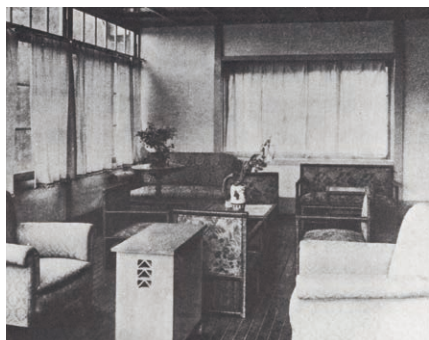
■ 発行日／2019年6月30日

■ お問い合わせ
社会医療法人 河北医療財団 広報課

〒166-8588
東京都杉並区阿佐谷北1-7-3
☎03-3339-5724
e-mail: press@kawakita.or.jp

CONTENTS

◆信頼と安全をめざして	P05
◆沿革	P06
◆TOP MESSAGE	P07
社会医療法人 河北医療財団 理事長 河北 博文	
◆Report 2018	P09
Topics	P10
地域の皆さまとともに	P12
地域医療連携	P14
職員の教育・研修	P15
◆環境へのおもいやり	P17
◆統計	
杉並事業部	P19
多摩事業部	P33
財務(収益)	P36
◆概要	P37
◆施設認定	P39
◆施設・事業所案内地図／連絡先一覧	P41
◆学会発表	P43
◆年間イベントスケジュール	P45



信頼と安全をめざして

患者さんの権利と責任 ―― 私たちの病院の姿勢 ――

公正な医療をめざすための大切な行動指針とし、患者さんと医療従事者(医療者)がともに主体性に根ざした協働の関係がなければならないと考えております。患者さんは、医療に参加し、医療者と協力する責任があります。私たちの病院では、常設の倫理委員会において、引き続き、医療の基本姿勢に関して論議してまいります。患者さんの権利と責任は、よりよい医療をおこなう上で大変重要です。そのためにも、患者さんに、これらのことをご理解いただきますようお願い申し上げます。

私たち医療者は、以下のことを努力します

- ・医療者としての良心と使命に基づいて、患者さんと強い信頼関係を築くこと
- ・医師による説明と患者さんの納得に基づく医療を提供すること
- ・患者さんの人生が最期まで豊かであるように、その意思を尊重すること
- ・よりよい医療をおこなうように研鑽、研修に励むこと

個人情報保護方針

よりよい医療を提供するため、以下の取り扱い方針を宣言いたします。

- ・患者さん個人が自らの権利と責任において、最適な診療を得られるよう本人の意思を尊重する
- ・個人情報の「収集」「利用」「提供」において、公正な規定に従い適切な運用をおこなう
- ・財団の保有する個人情報への不正アクセスや、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏えいの予防措置を講じる
- ・個人情報に関する法令、内部規定の遵守に努める
- ・財団で策定する「個人情報保護マネジメントシステム」を随時見直し、継続的改善を図る
- ・個人情報保護措置の運用について定期的な内部監査を実施する

カルテ開示について

私たちは「医療における信頼の創造」をテーマに掲げて、従来の医療提供のあり方、患者さんとの関係のあり方を機会あるごとに見直してまいりました。

その一つに診療情報は患者さんご本人に提供することを目標に掲げております。

■カルテ開示の流れ



各詳細については、ホームページをご確認ください。

個人情報保護方針 https://kawakita.or.jp/kmf/content_effort/trust/

患者さんの権利と責任・カルテ開示について <https://kawakita.or.jp/suginami-area/kggh/outline/>

【お問い合わせ・ご相談】

河北医療財団 CS推進課 (03-3339-2121(代) 内線:202001)

沿革

1928-1948	河北真太郎が河北病院(内科、小児科／病床数30床)を開設、インターン教育研修開始
1950	医療法人財団 河北病院改組(職員数106名、病床数161床) 河北真太郎が理事長に就任
1952	河北恵文が第2代理事長に就任 河北真太郎逝去(1953)
1957	総合病院認可取得(職員数167名、病床数263床)、61年病床数275床
1965	特定医療法人 河北総合病院(職員数262名、病床数310床)
1971	70年383床(内結核病棟28床)、人工透析室運営開始、付属高等看護学院開設(22名)
1973	河北恵文逝去 南部鎮雄が第3代理事長に就任
1974	377床(内結核病棟28床)、75年結核病棟閉鎖のため病床数357床、76年352床
1978 (50周年)	医療法人財団 河北総合病院に改称
1980	人工透析を独立した診療所として開設、河北総合病院看護専門学校と改称
1981	往診をシステム化した在宅患者サービス(T.H.H.S)を開始
1982	広報誌「かわびたる」創刊
1983	南部鎮雄逝去 平福一郎が第4代理事長に就任、医事業務をコンピュータ化
1986	杉並地域医療システムズ(SRHS)スタート
1988	河北博文が第5代理事長に就任、臨床研修病院の指定を受ける
1990	河北健診クリニック開設
1992	河北葦クリニック(透析)開設
1994	河北杉並訪問看護ステーション開設、在宅介護支援センター「ケア24阿佐谷」開所
1998	環境マネジメントシステムISO14001認証取得(2006年3月更新終了)、(財)医療機能評価機構認定取得(河北総合病院)
2000	長野県整形外科に職員研修施設「N.K.Farm」開設
2001	河北リハビリテーション病院開設
2003	プライバシーマーク認証取得(2015年5月更新終了)
2004	河北総合病院分院開設、河北サテライトクリニック開設、介護老人保健施設シーダ・ウォーク開設
2005	医療法人初の社債発行、救急医療センター(ER)稼動
2006	地域医療支援病院承認(河北総合病院)、(財)医療機能評価機構リハビリ付加機能認定(河北リハビリテーション病院)、東京・杉並家庭医療学センター開設
2007	日本がん治療認定機構認定研修施設認定、東京都看護職員地域就業支援病院指定
2008	心臓・血管センター、脳卒中センター開設(河北総合病院)
2009	東京都脳卒中急性期医療機関認定、こども医療センター開設(河北総合病院)
2010	日本救急医学会救急科専門医指定施設認定(河北総合病院)、合同慰霊祭(於:神明宮)、リウマチ・関節センター開設、社会医療法人 河北医療財団に改組
2011	「心のケアセンター」始動、河北プラチナカード(産科)発行
2012	東京都大腸がん診療連携協力病院、リウマチ・関節センターからリウマチ・関節・膠原病センターに改称(河北総合病院)、日本政策投資銀行「DBJビジョナリーホスピタル」認定
2013	河北救急車稼働開始、マタニティー・レディース スクエア開設(河北総合病院)、The Rehabilitation Hospital or the Pacific(ホノルル)と提携(河北リハビリテーション病院)
2014	入退院支援センター開設(河北総合病院)、東京杉並家庭医療学センターから河北家庭医療学センターへ改称、まちづくり団体「阿佐ヶ谷駅北東地区を考える会」設立
2015	標榜科目31科へ変更(河北総合病院)、標榜科目19科へ変更(河北総合病院分院)
2016	環境MGMT委員会「環境人づくり企業大賞2015」環境大臣賞受賞、河北バス 運行開始 医療法人財団 天翁会と統合合併
2017	標榜科目33科へ変更(河北総合病院)、看護師に係る特定行為研修開始(河北総合病院)、総務省「クラウド型EHR高度化事業」に参画
2018	標榜科目35科へ変更(河北総合病院)、河北透析クリニック開設
2009-2018 2012-2016	病院学会 ～地域の人と考える～ around杉並健康ライフ 東京マラソンチャリティランナー、2017新宿ハーフマラソンチャリティランナー 参加



第1代理事長 河北真太郎



1929年 河北病院外観



第2代理事長 河北恵文



1957年 河北病院外観



1962年 外来廊下



第3代理事長 南部鎮雄



第4代理事長 平福一郎



第5代理事長 河北博文

新中期計画を策定 — 地域医療支援病院として 更なる発展をめざして —

社会医療法人 河北医療財団 理事長 かわきた ひろぶみ 河北 博文



2018年度の振り返り

2018年度は、2025年を見据えた診療報酬・介護報酬改定および第7次医療計画、第7期介護保険事業計画のスタートの年でもあり、当財団としても次の100周年にむけ、変革に挑んだ一年でした。さらに、杉並事業部と多摩事業部として、2018年度が中期経営計画さいごの年であり、次期中期経営計画の策定に向けて、職員が参画して立案することに取り組みました。

杉並事業部では、新専門医制度が始まり、研修カリキュラム変更で医師体制が減る中で、総合病院として医師をサポートし、地域の救急医療をはじめとした安全で質の高い医療を維持してまいりました。また、河北総合病院と河北リハビリテーション病院は、病院機能評価更新審査を通して業務改善推進をおこないました。さらに、河北ファミリークリニック南阿佐谷のオープンにより、地域づくりを一層支援いたします。一方で、河北健診クリニックでの一連の肺がん検診の事案により、受診いただいた皆さまにはご心配をおかけいたしました。あらためて地域の方々へ信頼と安心、ご納得いただける事業をおこなってまいります。多摩事業部においては、在宅生活を支える医療・介護サービスの充実、リハビリテーション、介護予防、フレイル対策な

ど自立支援にむけた継続的な取り組み、認知症ケアと予防を重点的に進めてまいりました。主な取り組みとしては、天本病院における地域包括ケア病床の増床、あい介護老人保健施設における超在宅復帰強化型の取得、在宅医療部における経営の適正化および向上、地域包括ケア部におけるコンプライアンス体制の強化をおこない、年度当初に設定した事業計画に沿った運営をおこないました。

「中期経営計画（3ヶ年）」策定にあたって

河北医療財団は、昨年（2018年）杉並の地に設立して以来90周年を迎えました。理念に「社会文化を背景とし地球環境と調和したより良い医療への挑戦」を掲げその時代時代の地域社会の要請に応えるべく活動してまいりました。また2016年12月、多摩地域において医療から在宅介護までおこなう医療法人財団天翁会と統合いたしました。救急・急性期から在宅医療・介護、予防健診機能まで、シームレスな支援ができる体制を整備してまいりました。当財団は、杉並区を中心とした区西部地域、南多摩地域の住民の方々が安心して暮らせるように医療の質、サービスの質を高めて地域社会に貢献し続けるため、2019年度を初年度として中期経営計画（3ヶ年：2019年4月～2022年3月）

を定めました。最大の課題として、杉並近隣住民の方々へ継続的な医療を提供して健康を促進するために、新たな医療設備や先端機器を導入し、さらに河北総合病院・分院・河北サテライトクリニックの再編と河北総合病院の建替えをおこなうことです。2022年の総合病院着工を見据えて、財務の健全性と収益性を高め、病院建替えのための資源維持、獲得をめざしております。

河北医療財団がめざすもの—中期計画の骨子

1. 本中期経営計画の位置付け

地域社会に継続的に高いレベルの医療を提供し続けるためには「河北総合病院の建替え」が喫緊の最重要課題と捉えております。本中期経営計画はこの課題解決のための事業基盤を築くことを重要と考えております。

2. 事業基盤を築くための重点施策

①杉並事業部の収益力強化（黒字転換から次のステージへ）
診療体制の拡充、地域医療連携の見直し、人件費コントロールをはじめとした継続的なコスト削減等による黒字転換、更に次のステージは診療科構成変更や外来機能変更

などの構造改革、職員の生産性向上策等を通じたコスト削減をおこない、収益力のステージアップをめざします。

②杉並・多摩事業部ごとの諸施設間の情報共有を図り、施設間連携強化による収益面や業務の質の面でのシナジーの発揮をめざします。さらに、杉並事業部と多摩事業部の抱える課題を共有し、本質を見極めながら、一体感を持って取り組んでまいります。

③職員のモチベーションアップ
「働き方改革」を踏まえ職種間の業務シフトや、タスクシェアリング、IoT活用による効率化の推進、さらには安心して働くことができる人事諸制度の改善を通じて職員のモチベーションの向上をめざします。

地域住民の皆さまとまちづくりをめざすとともに、地域医療支援病院、救急医療機関として、救急受入体制の強化、地域医療連携の強化、今後ますます増加し続ける高齢者にとりまう、透析、介護事業、在宅・訪問事業に力を注いでまいります。皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

河北医療財団は、「恕(おもいやり)」を基本とし、特に職員を大切に作る組織であり、次の100周年にむけ、変革に挑んでいく姿勢を保ち続けております。

今期は、2025年を見据えた診療報酬・介護報酬改定および第7次医療計画、第7期介護保険事業計画のスタートの年です。その社会的変化を踏まえ、未来からの投影により新たな医療を創造し、社会価値を創り続けることを2018年度の基本方針としました。

重点施策

価値観と問題点の共有

組織運営の基本に立ち返り、職員の皆さんと情報共有を図ってまいります。杉並事業部・多摩事業部の抱える課題を共有し、本質を見極めながら、一体感を持って取り組んでまいります。

黒字体質への転換

これまで、徹底した予実管理や費用の適正化による経営基盤の強化に取り組んでまいりました。今後は全ての施設で黒字体質への転換を図ります。そのためにも、もう一段踏み込んだ収入増加策や費用コントロールを戦略的におこなってまいります。

地域に選ばれ続ける病院をめざす

昨年度は「地域に選ばれる病院」をめざしてまいりました。杉並エリアと多摩エリアにおいて地域に根ざした医療を継続していくためにも、単発で終わるのではなく、選ばれ続ける病院でなければなりません。それは地域住民にとどまらず、病院で働く人たちからも選ばれ続ける病院である必要があります。そのためにも、職員一人ひとりが自ら変化を起こしていく必要があります。

IoTを活用した業務効率化と医療提供体制の検討

これから加速していく人口減少、労働力減少の社会情勢の中で、職員一人ひとりが生産性を高めながら、働き方や質を維持していく必要があります。そのためにもIoTやAIを積極的に導入・活用し、効果的に成果を出していける体制を整備してまいります。

人を大切にする組織であり続ける

働く環境を整えながら、働き甲斐のある職場をつくってまいります。

杉並事業部

最終確定診断ができる病院であり、第一級の臨床研修病院であり続ける

河北総合病院は、最終確定診断できる力をもつ病院として杉並地域で医療を展開してまいりました。今年度から新専門医制度が開始となります。専門医の育成・質の向上を図るだけでなく、第一級の臨床研修病院として研修医の教育にも、組織が一体となって取り組んでまいります。

医師を中心とした現場職員の経営への参画と黒字化への転換

医師を中心とした現場職員の経営への参画により、経営状態の安定および黒字体質の組織に転換を図ってまいります。そのためにも各部署が主体的に業績管理をおこない、改善活動に取り組んでいく必要があります。革新プロジェクトを中心に、立案した戦略を確実に職員全員で実現してまいります。そして、今年度経常利益の黒字転化をめざしてまいります。

地域包括ケアシステムSmart Society Suginamiの実現

昨年度、Smart Society Suginami プロジェクトが発足し、今年度は試験運用が開始となります。また総務省EHR高度化事業の運用も開始となります。これらの事業と杉並事業部の施設間の連携・連動を加速させ、一体的な運用をめざしてまいります。また杉並区の各地域をカバーしながら、地域とともに、健康生活を支援する都市型モデルを創造してまいります。

労働者人口の減少や情報技術等の社会情勢を踏まえた医療提供体制の構築

業務の合理化や働き方(働かせ方)改革への対応策を加速し、職員一人ひとりが生産性を上げていく必要があります。そのためにも、IoTを活用し、職員自ら変化を起こしていかなければなりません。また特区を申請することもあり得ます。そうすることにより、直接サービスへの人的資源投資が可能となり、さらなる質向上に繋げてまいります。

多摩事業部

在宅生活を支える医療・介護サービスの利用者側から見た「連携」の強化

多摩事業部はあらゆる在宅医療・介護サービスに対応できる機能を有し、有機的に連携しております。この機能を最大限活かし、ゲートオープナーとしての役割を常に意識する必要があります。2018年度はその考えを患者・利用者側が理解し、ご利用していただくよう、あいセーフティネットの機能強化をめざしてまいります。

在宅医療・介護サービスの質的向上

これまで、サービスの質を評価するために第三者評価を受けておりましたが、認定・合格が主な目的ではありません。評価結果を真摯に受け止め、サービスの質を高めるための努力を継続することで、地域ならびに利用者には選ばれる組織になります。2018年度は、これまでの評価結果を振り返り、さらなる質的向上をめざしてまいります。

コンプライアンスの順守と組織力強化

職員一人ひとりが提供しているサービスが法令に則っていることを常に意識・確認することが必要です。そして、その強化のために、組織としてコンプライアンス強化に向けた体制を整備してまいります。

働きやすい職場環境作りと成長の支援

就業規則の変更等を進め、職員が働きやすい環境を組織として整備してまいります。また、働き甲斐のある職場や職員の成長を支援する取り組みを継続して検討してまいります。

経営基盤強化

事業を継続するためには、経営面も忘れてはいけません。現在、我々が提供しているサービスはその個人・地域のために必要不可欠です。これを継続していくためには経営基盤の強化が必要です。このため、2018年度は全事業所において収支黒字化をめざしてまいります。

■ Kawakita Nursing Style 新人看護職員研修（看護部）

■ 河北医療財団 創立90周年 記念講演会

■ 超強化型老人保健施設へ（シーダ・ウォーク、あい介護老人保健施設）

■ 第10回 around杉並健康ライフ2019開催（杉並事業部）

■ 第19回 市民公開講座開催（多摩事業部）

■ 標榜科目35科へ 脳血管内科、乳腺外科新規開設（河北総合病院）

■ 河北ファミリークリニック南阿佐谷開業（杉並事業部）

地域の皆さまとともに

地域の皆さまが住み慣れた場所で安心して生活ができるように、医療などを通じて皆さまの健康を守り、当財団スタッフと地域の皆さまが手と手を取り合って、よりよい地域社会を築いていくことをめざしております。

地域医療連携

急性期病院である河北総合病院は、地域のかかりつけ医（診療所・病院など）と連携し、よりよい地域医療を提供する「地域医療支援病院」として、2006年に東京都知事より承認を受けております。

職員の教育・研修

財団では、「教育」すること、「人財開発」することの真の目的を明確にする作業から始め、一つの教育理念に辿り着きました。組織としての「教育」は、「自立した自己として職員が成長することを支援する」ことであり、教育を通して一人ひとりの職員が「自分は素晴らしい仕事に従事している」という満足感、充足感を実感することが重要であると考えます。

知識、技術、態度はもとより職員一人ひとりが充実していることが、結果的に患者さんおよび地域の方々にとっての信頼・安心につながっていくとの信念に基づいております。

P.12

P.14

P.15

1 Kawakita Nursing Style 新人看護職員研修

これまで実施している新人看護職員の臨床研修と平行して、「Kawakita Nursing Style 新人看護職員研修(以下、KNS 新人研修)」を始めました。従来型は1年間の研修ですがKNS新人研修では、1.5年と延長され、業務になれるためのOn the Job Trainingを重視するとともに、技術のみならず専門職としての姿勢・態度、思考を獲得し、看護部理念である「怒の美しい看護の探求」する生涯学習者としての基盤能力の獲得をめざしております。



心電図研修

2 河北医療財団 創立90周年 記念講演会

日本病院会会長であり相澤病院最高経営責任者の相澤孝夫先生をお迎えし、「これからの病院に求められるイノベーション」と題して、90周年記念講演をいただきました。「日本はこれから治療が必要な重症患者より生活支援が必要な退院困難者が増えるだろう。来る人口変化に柔軟に対応していくためには、組織のためのビジョンを創造し、資源配分をしていくことがトップマネジメントの責務である」と話されました。これからよりよい100周年を迎えられるように全力を尽くしてまいります。



日本病院会会長 相澤孝夫先生

3 超強化型老人保健施設へ(シーダ・ウォーク、あい介護老人保健施設)

シーダ・ウォークは2018年4月1日より、あい介護老人保健施設は2018年6月1日より、超強化型老人保健施設となりました。4月の介護報酬改定により、厚生労働省が介護老人保健施設を5つのタイプに分けましたが、最も厳しい要件を満たしたものが「超強化型」です。在宅復帰率やベッド回転率、入所前後・退所前後の訪問指導などの10項目の実績のポイント合計と退所時指導やリハビリテーションマネジメントなど4つの評価項目に応じて介護老人保健施設のタイプが決まります。最もハードルの高い基準を満たすことで、これまで以上にご利用者が安心して住み慣れたご自宅での生活が継続できるように、医師・看護師・介護士・療養士・栄養士・支援相談員・ケアマネジャーが協働し、在宅復帰・在宅療養を支援してまいります。



あい介護老人保健施設

4 河北ファミリークリニック南阿佐谷開業(杉並事業部)

河北家庭医療学センターは、2006年より「河北サテライトクリニック」に内科を開業し、外来診療と在宅医療を開始するとともに、家庭医・総合診療医の教育機関として機能してまいりました。患者さんやご家族の生活を医療・看護・介護・福祉の面から包括的に支えるために、各専門分野の連携と統合をおこない、1つの機関として効果的・効率的に機能するために集約させました。患者さんやご家族の生活と地域を大切に考え、「ご利用者が主体的に参加し、医療者とともに創っていく医療とケアの創造」をめざしております。この度、内科は、南阿佐谷の地で「河北ファミリークリニック南阿佐谷」として新規オープンいたしました。また、河北訪問看護・リハビリテーション阿佐谷も同ビルへ移転いたしました。



IMS ASAGAYAビル(3F~8F)外観

地域の皆さまとともに

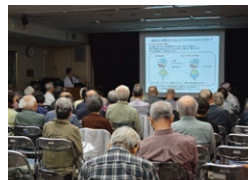
地域の皆さまが住み慣れた場所で安心して生活ができるように、医療などを通じて皆さまの健康を守り、当財団職員と地域の皆さまが手と手を取り合って、よりよい地域社会を築いていくことをめざしております。

セミナー・講座

「河北健康教室」 (杉並事業部)

開催数:16回 参加人数:634名

1985年より患者さんや地域の方むけにセミナーをはじめ、2011年からは「河北健康教室」として、年に20回ほど実施してまいりました。主に杉並区在住の方や患者さんが参加され、「病気・症状・治療など」について学ばれ、近年では、「予防」も加わり、特に多くの高齢の方が参加され、「健康」に対する意識の高さを実感しております。



杉並第一小学校主催「命の授業」 (杉並事業部)

開催数:5回

杉並第一小学校より学年別の合同授業保護者参観の講師として、地域の病院である「河北総合病院」へ2015年より講師依頼をいただいております。様々な形の「命」を学ぶ授業として、「命の現場」で働く、医師、看護師、療法士を派遣しております。



「認知症はじめて教室」他 (多摩事業部)

開催数:23回 参加人数:778名

天本病院地域認知症支援センターのスタッフが、院内や地域の出張先にて認知症の基礎知識として、初期症状やケアのポイントなどを分かりやすくお伝えする「認知症はじめて教室」をはじめ、医療従事者が講師を務め、肺炎予防や動脈硬化、在宅介護や在宅医療など医療・介護をテーマにした「もっと元気が出る講座」等を開催しております。



主催イベント

第10回 around杉並健康ライフ2018 ー地域の人と考えるー (杉並事業部)

第10回となるテーマは、「健康な街づくりー人と人がつながる地域ー」。一戸由美子学会長(河北家庭医療学センター長)のもと、第1・第2会場を設け、学生ボランティア、地域のNPO法人さま、企業さま商店街の皆さまのご協力をいただき、来場者数は775名となりました。新規お子さまむけの「なりきり体験コーナー」は大盛況でした。



第19回市民公開講座 (多摩事業部)

毎年秋に開催する市民公開講座では、外部の著名な講師陣をお迎えし、医療や健康に関わる幅広い情報を地域の皆さまにお届けしております。2018年は、「フレイル予防で健康長寿」と題し、東京都健康長寿医療センター研究所の渡邊裕氏と、東京大学高齢社会総合研究機構の神谷哲郎氏にご講演いただき、約150名の方々にご来場いただきました。



河北リハビリテーション病院の 地域ふれあい交流会2018(杉並事業部)

「知る・体験する・楽しむ」の三つをテーマに開催いたしました。入院患者さんと、地域の方との交流を目的としたイベントです。健康教室、リハビリテーション体験、フライングディスク体操、職員によるソーラン節など、様々なアトラクションを通して楽しんでいただきました。



介護老人保健施設シーダ・ウォークの シーダ祭(杉並事業部)

ご利用者、地域の皆さまむけのお祭りとして、ミニゲームや露店、ご利用者が制作された作品などの展示、バザーなど毎年開催しており、14回目を迎えました。約300名もの方にご来場いただき、普段とは違うひと時を過ごしていただくことができました。



河北寄席 (杉並事業部)

第9回 高円寺演芸まつりの出張寄席として、河北総合病院 分院の1階ロビーにて「河北寄席」を開催いたしました。入院患者さんやご家族さま、一般の来場者さまと合わせて107名の方々が大いに笑い、大盛況のうちに幕を閉じることができました。



地域イベント

すぎなみフェスティバル2018 (杉並事業部)

桃井原っぱ公園で開催された杉並区主催『すぎなみフェスティバル2018』では、救急救命士による説明と河北救急車の展示をおこないました。老若男女問わず、救急車に興味津々。お子さまは救急車に搭載されている医療機器がどんなものか、大人は消防庁の救急車との違いなど、たくさんのご質問をいただきました。



第28回 大宮八幡花笠祭り (杉並事業部)

大宮八幡宮で開催された「第28回 杉並花笠祭り」に、河北リハビリテーション病院が健康ブースを出展いたしました。毎年、地元の方を中心に約2万人以上が来られる大きなお祭りで、毎年出展しており、「血管年齢測定」、「血圧測定」、「健康・介護相談」を実施しました。



第14回すぎなみ子ども・子育てメッセ (杉並事業部)

産科・小児科の看護師による「ナース・お母さんのお仕事体験に集まれ」と題し、聴診器で心音を聴いたり、3kgのリアル赤ちゃん人形の抱っこ、体温・心拍数・酸素飽和度の計測、お医者さんや看護師さんのユニフォーム着用での写真撮影など、盛りだくさんな体験コーナーをご用意しました。



第21回永山フェスティバル (多摩事業部)

多摩市の永山駅周辺の活性化と、地域住民・市民団体等の交流促進を目的に、市民や企業・行政が一体となっておこなうイベントです。多摩事業部も毎年ブース出展しています。骨密度や筋肉量などの測定会や子ども向けの工作教室などに約210名の方がご参加くださいました。



すぎなみ美活クラブ (杉並事業部)

杉並区保健所健康推進課主催の「すぎなみ美活クラブ」は、2018年も当財団にて4回受託しました。女性の「元気とキレイ」を応援することを目的として、当財団では、医師、管理栄養士、理学療法士が女性特有の病気「乳がん」、「骨粗しょう症」予防のための食事バランス、骨に刺激を与える運動療法などをおこないました。



落合夏祭盆踊り大会 (多摩事業部)

8月の2日間に渡り、多摩センターの駅前広場で開催される夏の一大イベント。多摩事業部でも毎年ブース出展しています。1,117名の参加があり、理学療法士などによる筋力測定や、ご利用者の手作りのゲームコーナーなどが家族連れに人気でした。



地域医療連携

急性期病院である河北総合病院は、地域のかかりつけ医（診療所・病院など）と連携し、よりよい地域医療を提供する「地域医療支援病院」として、2006年に東京都知事より承認を受けております。

杉並医療連携セミナー 開催数：15回 参加人数：384名

開催日	研修会名	参加者	開催日	研修会名	参加者	開催日	研修会名	参加者
4月24日	第26回 杉並心臓病カンファランス	24	9月27日	河北総合病院 消化器内科 医療連携の会	17	11月29日	第8回 杉並産婦人科カンファランス	18
6月19日	第27回 杉並心臓病カンファランス	31	10月16日	第29回 杉並心臓病カンファランス	34	12月11日	第30回 杉並心臓病カンファランス	21
6月26日	第9回 城西地区小児病診連携懇話会	35	10月29日	第5回 杉並消化器病カンファランス	27	2019年1月29日	城西地区SASセミナー	37
7月5日	第2回 眼科勉強会	19	11月8日	第3回 眼科勉強会	19	1月31日	第2回 杉並心臓病カンファランス アブレーション連携の会	7
8月21日	第28回 杉並心臓病カンファランス	26	11月27日	城西地区プライマリーケア研究会	36	2月27日	第10回 城西地区小児病診連携懇話会	33

病診連携会開催（河北総合病院）

□河北総合病院 病診連携・懇親会

開催日時：2018年7月11日（水）

開催場所：座・高円寺

2018年度の「病診連携・懇親会」は、杉並区、中野区、練馬区を中心に100名以上の先生方にご参加をいただきました。河北総合病院は、地域に根ざした病院として、地域の先生方と、顔を合わせながら情報交換を積極的におこない、ともに地域医療の質を高め、患者さんの期待に応えていきたいと考えております。



地域連携会開催（シーダ・ウォーク）

介護老人保健施設 シーダ・ウォークでは、近隣の地域包括支援センター、居宅ケアマネジャー、急性期病院、回復期リハビリテーション病院、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、介護付き有料老人ホーム、デイサービス事業所、小規模多機能型居宅介護施設など、様々な方にご参加いただき、情報共有の場として毎年開催しており、7回目を迎えました。

2018年度は、看取り症例報告やグループワーク、地域での役割分担におけるディスカッションなどをおこない、具体的な連携について再確認することができました。



教育ST事業公開多職種カンファランス（河北家庭医療学センター） 開催数：4回

河北家庭医療学センターでは、診療部門、外来看護部門、訪問看護部門、訪問リハビリテーション部門でテーマを出し合い、毎月1回の多職種カンファランスを開催し、職種を超えて1つのテーマについて学習し合うことに取り組んでまいりました。河北家庭医療学センターの1部門である河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷が東京都の訪問看護教育ステーションとして指定されたことを機に、この多職種カンファランスを地域の医療へ公開する試みを2017年より開始しました。このカンファランスを通じて、「私の役割はなんだろうか」「相手の職種の役割は何だろうか」「こんな意見や考え方もあ

るんだ」などと感じ、考える機会を持つことができます。2018年のテーマは、①スピリチュアルケアについて考える ②IPW（多職種連携）について考える ③認知症の方の薬剤管理を考える ④フレイル・サルコペニア。実際の症例検討を基にして多職種で学び合いを実施。症例の中には、地域のケアマネジャーが実際に関与した例もあり、事業所を超えて症例の振り返りを行うことができました。杉並区で唯一の教育ステーションである当センターは、患者さんだけではなく、地域の医療者が集まる場、学習する場として存在し、これからも地域での役割を果たしてまいります。

職員の教育・研修

財団では、「教育」すること、「人財開発」することの真の目的を明確にする作業から始め、一つ教育理念に辿り着きました。組織としての「教育」は、「自立した自己として職員が成長することを支援する」ことであり、教育を通して一人ひとりの職員が「自分は素晴らしい仕事に従事している」という満足感、充足感を実感することが重要であると考えます。

知識、技術、態度はもとより職員一人ひとりが充実していることが、結果的に患者さんおよび地域の方々にとっての信頼・安心につながっていくとの信念に基づいております。

教育理念

自立した自己として職員が成長することを支援する

教育方針

社会的資源としての人材を育成する

特に教育には力を入れており、研修を通じて組織人としての成長は当然ですが、『世に優れた医療人を送り出す』ことも当財団の大切な役割と思っております。新入職員をはじめ、各階層ごとの研修を年間を通じておこなっており、専門職については、各職種ごとに医療現場にて教育ラダーを組み医療人として成長を担い、共通研修では組織人として、社会の一員としての成長を助ける内容としております。

一般研修Ⅰ～Ⅲでは組織理念の浸透などを病院に従事している様々な職種を交え実施しております。研修メニューには心のケア研修やコミュニケーションについてなど幅広くおこなっており、「主体的に考え行動する」人財育成に力点を置いたプログラムとしております。

また、財団内に31の委員会を設けており、医療機関としてのあるべき姿、医療の質向上に努めております。

2018年度 研修実績

杉並事業部

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
新入職員研修	1	132
一般研修Ⅰ	5	123
一般研修Ⅱ	5	55
一般研修Ⅲ	5	68
主任研修	2	28
管理職研修	2	28
選抜研修Ⅰ	33	21
選抜研修Ⅱ	12	11
接遇マナー研修	5	111
新入職員フォローアップ研修	4	106
通年採用者研修	2	86
感染症講演会	2	1,356
抗菌薬適正使用講習会	2	1,240
N95マスクフィッティングテスト研修	2	115
吐物処理方法の実践研修	2	51
正しい検体の取り扱い方法	2	54
標準予防策・感染経路別予防策研修	1	24
職業感染防止対策研修	1	20
手術部位感染を早期に見しよう	1	26
正しい検体の採取	1	62
PSM院内研究会	2	1,809
医療安全講習会(被ばく安全講習会+MRIにおける医療安全)	1	177
スキンケア勉強会	1	65
離床センサー特徴と選定のポイント	1	24
スタッフ教育チームによる研修	18	110
質向上研究会(診療の質向上委員会)	1	70
PEACE 肝泡ケア研修	1	48
合同研修会(リハビリテーション部門)	1	143

臨床研修医

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
初期研修医オリエンテーション(入職時)	1	11
後期研修医・専攻医オリエンテーション	1	4
初期研修医NKファーム合宿研修(医師の心構え)	1	11
採血実習	40	308
木曜日医師講義	49	649
外部講師による講義(症例教育)	4	56
腹部超音波研修	3	11
DPC講義	1	11
CVカテーテル研修	3	11
胸腔ドレーン挿入研修	3	11
気管挿管研修	3	11
感染症講義	3	39

医療技術職

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
医師事務作業補助者研修(医療支援部)	13	117
医療安全講習会(被ばく、MRI)	1	93
胃がん検診読影従事者講習会	1	1
胃がん検診X線撮影従事者講習会	1	1
肺がん検診従事者講習会	2	2
乳がん検診従事者講演会	3	4
日本消化器がん検診精度管理評価機構 新人向け基準撮影法講習会	1	1
診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会	1	1
マンモグラフィ研修会(読影補助編)	2	2
第二種作業環境測定士講習会	1	1
関東脳核医学研究会	1	1
3次元画像解析システム・ハンズオンセミナー	1	1
3D 医用画像処理ワークショップ・ハンズオンセミナー	1	2
日本心血管インターベンション治療学会	1	1
腹部エコー実技スクール初心者コース	1	2
採血技術実技研修(臨床検査科)	2	62
医療安全(臨床検査科)	1	17
臨床検査技術研修会(臨床検査科)	11	152
薬剤部内勉強会	12	169
新規採用医薬品勉強会	11	188
医療機器勉強会(定期・臨時)	68	718

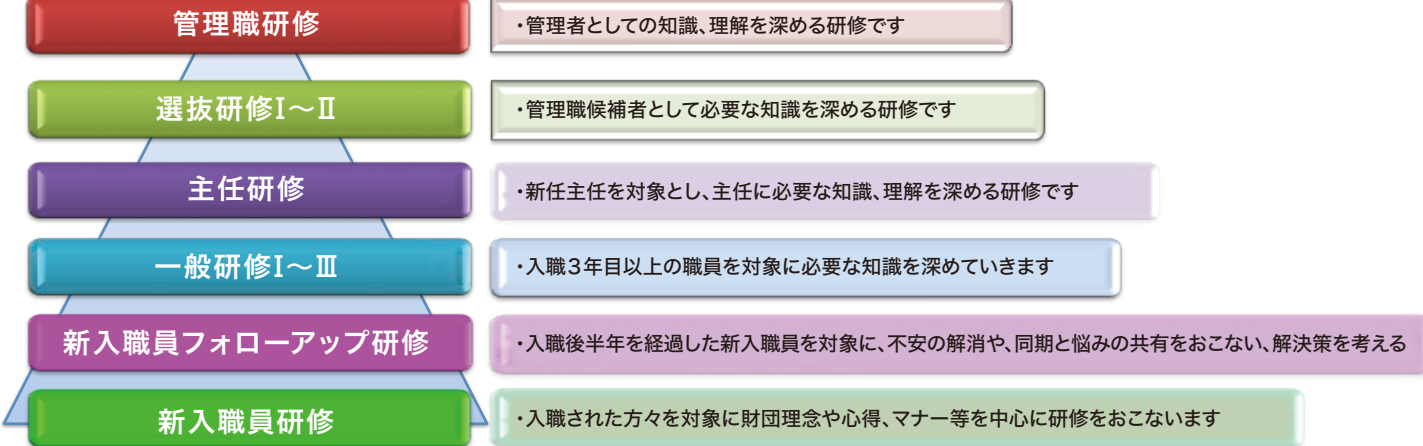
職員研修施設 N.K.Farm(Nature&Knowledge)

都会の喧騒、日々の業務から自己を開放し、自然にふれることで、我々も自然の一部であるとの認識に立ち返り、客観的に自らを見つめ直してもらうことを目的としております。一般的な机上での研修プログラムに加え、自然散策、農業体験、馬の世話、乗馬など、他では見られない取り組みやOJTの宿泊研修もおこなっております。



財団共通研修

財団階層別研修



看護部

恕(おもいやり)の美しい看護実践ができる専門職業人を育成するために、看護師一人ひとりのキャリア開発に対するニーズおよび看護部組織全体の成長ニーズに対応する教育・研修を企画・実施しております。

看護部

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
新入職オリエンテーション(河北リハビリテーション病院)	3	4
退院支援マスターコース(河北リハビリテーション病院)	5	50
回復期看護・介護研修(河北リハビリテーション病院)	3	27
ケーススタディ発表会(河北リハビリテーション病院)	1	15
介護技術勉強会(河北リハビリテーション病院)	2	12
介護職他病棟体験研修(河北リハビリテーション病院)	4	4
重症度、医療・看護必要度研修(河北リハビリテーション病院)	3	55
看護専門実践研修(感染管理)(河北リハビリテーション病院)	10	1
新規入職者研修(3日間)		144
新人看護職員研修	11	569
クリニカルラダーレベルⅠ	7	111
クリニカルラダーレベルⅡ	2	41
クリニカルラダーレベルⅢ	3	56

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
医療安全管理者研修	3	56
感染管理研修	2	38
臨床指導者研修	5	145
看護記録	1	20
看護専門実践研修 褥瘡ケアコース	7	28
看護専門実践研修 感染管理ケアコース	7	28
特定行為研修 血糖コントロールに係る薬剤投与関連	331時間	4
特定行為研修 腹腔ドレーン管理関連	336時間	1
新人看護職員指導者合同研修(実地指導者・教育担当者)		23
恕美会(思いやりの美しい看護をつくる会)		35
看護統括部理念浸透の会		34
看護補助者研修		54

シーダ・ウォーク

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
必須研修(ブライバシー、R4、法令遵守、感染症、接遇、認知症、事故防止)	10	272
緊急時一次対応(BLS)	2	19
緊急時対応(シュミレーション)	4	24
オムツ研修	2	16
入職者フォロー研修	2	7

河北リハビリテーション病院

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
新人研修(リハビリテーション部門)		24
新入職員研修	1	42
医療機器安全研修	2	203
医療安全・医薬品安全管理研修	2	243
ブライバシーポリシー(個人情報保護)研修	1	105
感染研修	2	238
褥瘡管理研修	1	62
接遇研修	1	114
BLS研修	1	130
薬剤科内勉強会	5	3

多摩事業部

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
新入職者研修/通年採用者研修	3	79
新入職員フォローアップ研修	4	12
一般研修Ⅰ	5	34
一般研修Ⅱ	5	7
一般研修Ⅲ	5	13
フォローアップ研修	3	87
中堅研修	3	25
主任研修	2	13
管理職研修	2	6
ラウンジai	3	12
幹部管理者研修	1	51
労務管理研修	2	38
採用面接官研修	1	6
接遇研修	5	34
コンプライアンス研修	3	59

環境へのおもいやり

河北医療財団は、1990年、経営方針の重要項目のひとつに「地球環境保全」を打ち出し、97年に環境活動を始め、98年、病院として初めてISO14001環境マネジメントシステム認証（2006年3月更新終了）を取得。2012年、医療業界では初めて「DBJ ビジョナリーホスピタル」の評価認定をいただきました。2015年、環境省主催の「環境 人づくり企業大賞2015」において、環境大臣賞（大企業の部）をいただくなど、当財団の取り組みに対し高評価をいただいております。2008年より、KES環境マネジメントシステムの認証を取得し継続的に環境活動を続けております。

Topics 2018

KES環境マネジメントシステム Step2の認証を更新

KESとは、Kyoto Environmental Management System Standardの略で、京都議定書発祥の地、京都から発信された環境マネジメントシステムの規格です。KES規格は、ISO14001の規格と比べ内容や用語がシンプルになっているものの、基本コンセプトは同じで、トップが定める「環境方針」に基づき、管理のサイクル Plan（計画）-Do（実行）-Check（点検）-Action（レビュー）を循環させることによって継続的な改善を図るシステムになっています。当財団はこのシステムの高いレベルのStep2の認証を取得して活動しており、2018年度は3年に1度の更新審査をクリアし、認証を継続いたしました。



環境マネジメントシステム

環境マネジメントシステム委員会で立案され、環境マネジメント・ディレクターの承認を受けた財団の環境改善計画書を基に、各部署の環境プロモーターは自部署の「環境プログラム（年間計画）」を設定し、一年を通じ、部署独自の環境活動をおこなっております。2018年度の環境プロモーターは、60部署から67名が務めました。

活動例：ごみ排出量の削減、グリーンカーテン設置（写真：右）、環境学習など



基本活動

当財団では、廃棄物、エネルギー、排水処理についてのデータを蓄積し、廃棄物・エネルギーデータは、環境マネジメントシステム委員会と環境プロモーターに毎月報告し、恒常的なごみ分別・減量、省エネに活かしております。

廃棄物の適正処理・減量

一次分別として、全16種類（紙、新聞、雑誌、カン、ビン、ペットボトル、生ごみ、廃プラ他、感染性廃棄物など）の分別をおこなっております。
外来ホールなどではごみの種別ごとにごみ箱を設置し、病院を利用する方にも分別にご協力いただいております。また、テープの巻き芯の回収・寄付による植樹活動や、感染症廃棄物用リサイクルペール缶の一部採用による途上国の子供たちへのワクチンの支援をおこなっております。

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018
総排出量 (t)	698.4	720.3	728.2	734.1	737.9	742.1
リサイクル率 (%)	82.7	82.3	77.0	81.5	76.2	69.4

廃棄物排出量増加の要因 建物の増築や職員増加と、2015年はコンポスの故障（6か月間）により、期間中、厨芥のリサイクルができなかったことによりです。2017・2018年は、紙ごみ処理費用削減を目的とした処理業者変更により、ペーパータオルが一般ごみ扱いとなりリサイクル率が低減しております。



電気・ガス関連

当財団では、1997年よりコージェネレーションシステム*を実稼働させ、発電電力と商用電力との電源の二重化により、安定的な電力供給をおこなうとともに、夏場などのピーク電力の抑制にも実績を上げております。
また、財団内施設の省エネ効果が高いと判定された場所について、順次LED照明へと切り替えております。人が頻繁に出入りしないところについては人感センサーや省エネ電球を利用するなど、用途・機能に応じた対応をおこなっております。

コージェネレーションシステムとは
利用可能な複数のエネルギーを同時に生産し、運転効率を高めることで省エネルギーに役立てるものです。

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018
電力使用量 (kWh)	7,349,985	7,259,242	7,334,493	7,127,661	7,378,287	7,522,845
ガス使用量 (m³)	661,939	679,964	694,250	733,933	746,770	744,267
原油換算値	2,605	2,603	2,639	2,634	2,706	2,670

2014年度は、一部空調機を電気式よりガス式に変更。
2016年度は、コージェネレーションシステム故障に伴い、3か月間給湯ボイラーを使用したため、ガスエネルギー使用量が増大しました。
2017年度は、施設増（杉樹ビル）による給湯増を主因としてガス使用量が増大しました。
2018年度は、河北透析クリニックの開設、猛暑による冷房空調使用増により、電気使用量が増大しました。

その他

- 冷暖房設定温度（夏期：26～28度、冬期：18～22度）、クールビズ・ウォームビズの実施
※患者さんの療養環境を優先しているため、実際の室温は推奨温度と異なる場合もあります。
- パソコン関連
パソコンは省エネ効果の高い製品を導入しております。また設置後も吸排気スペースを確保したり輝度調整などの省電力対策に努めております。
- 患者さんや来院者の方に優先的にエレベーターをご利用いただき、省エネのため、職員は原則、階段を使用しております。
- 感染性廃棄物専用ペール（容器）を使用し、感染性廃棄物の運搬・中間処理における流出や針刺し事故の防止など処理事業者の安全性にも配慮しております。

環境教育

- 当財団の事業と環境活動との関連性を理解するため、財団職員むけに年数回の環境見学を実施
2018年度：廃プラスチック処理施設（7月）、廃ペットボトル・びん・缶処理施設（10月）、感染性廃棄物処理施設（11月）



当財団で廃出するプラスチックごみ、空ペットボトル、びん、缶、感染性廃棄物は、全て国内で100%リサイクル処理されていることを見学で確認しております。

環境監査

- 環境内部監査（年1回）と、外部審査機関「特定非営利活動法人 KES環境機構策定の環境マネジメント規格」による外部審査を受け、活動の見直しや改善を図っております。

DBJビジョナリーホスピタル

- 株式会社日本政策投資銀行（DBJ）が開発した環境評価システムにより、「DBJビジョナリーホスピタル」の認定を受け、「環境配慮に優れた病院」として、受審医療機関の中で最高位ランクBの環境格付融資を受けております。（2017年度）

詳細はホームページをご覧ください。
https://kawakita.or.jp/kmf/content_effort/sympathy/

河北総合病院／分院／河北サテライトクリニック

入院診療実績					単位：人				
		2016年度	2017年度	2018年度					
内科	入院患者延数	79,146	78,801	81,211					
	新入院患者数	5,897	5,497	5,451					
	1日平均患者数	216.8	215.9	222.5					
	前年比	101.6%	99.6%	103.1%					
小児科	入院患者延数	5,136	5,065	4,944					
	新入院患者数	1,304	1,321	1,459					
	1日平均患者数	14.1	13.9	13.5					
	前年比	84.0%	98.6%	97.6%					
産婦人科	入院患者延数	5,811	5,617	4,790					
	新入院患者数	1,004	884	837					
	1日平均患者数	15.9	15.4	13.1					
	前年比	107.3%	96.7%	85.3%					
耳鼻咽喉科	入院患者延数	3,668	3,843	3,901					
	新入院患者数	658	697	745					
	1日平均患者数	10.0	10.5	10.7					
	前年比	104.3%	104.8%	101.5%					
外科	入院患者延数	12,721	13,314	12,728					
	新入院患者数	1,203	1,306	1,154					
	1日平均患者数	34.9	36.5	34.9					
	前年比	117.4%	104.7%	95.6%					
形成・美容外科	入院患者延数	—	231	387					
	新入院患者数	—	—	70					
	1日平均患者数	—	0.6	1.1					
	前年比	—	—	167.5%					
脳神経外科	入院患者延数	3,779	3,935	1,809					
	新入院患者数	241	195	105					
	1日平均患者数	10.4	10.8	5.0					
	前年比	110.4%	104.1%	46.0%					
心臓血管外科	入院患者延数	1,203	429	328					
	新入院患者数	47	53	29					
	1日平均患者数	3.3	0.8	0.9					
	前年比	73.7%	35.7%	76.5%					
呼吸器外科	入院患者延数	0	0	0					
	新入院患者数	0	0	0					
	1日平均患者数	—	—	—					
	前年比	—	—	—					
皮膚科	入院患者延数	1,536	1,939	1,708					
	新入院患者数	117	140	123					
	1日平均患者数	4.2	5.3	4.7					
	前年比	112.2%	126.2%	88.1%					
泌尿器科	入院患者延数	1,977	2,530	2,519					
	新入院患者数	352	427	398					
	1日平均患者数	5.4	6.9	6.9					
	前年比	92.5%	128.0%	99.6%					
眼科	入院患者延数	680	652	685					
	新入院患者数	766	710	650					
	1日平均患者数	1.9	1.8	1.9					
	前年比	101.6%	95.9%	105.1%					
整形外科	入院患者延数	13,584	15,154	14,755					
	新入院患者数	846	940	945					
	1日平均患者数	37.2	41.5	40.4					
	前年比	79.8%	111.6%	97.4%					
リハビリテーション科	入院患者延数	0	0	0					
	新入院患者数	0	—	—					
	1日平均患者数	—	—	—					
	前年比	—	—	—					
合計	入院患者延数	129,241	131,510	129,765					
	新入院患者数	12,435	12,170	11,966					
	1日平均患者数	354.1	360.3	355.5					
	前年比	99.4%	101.8%	98.7%					
診療日数		365 日	365 日	365 日					

平均在院日数の推移				単位：日				2018年度詳細	
	2016年度	2017年度	2018年度					本院	分院
4月	10.9	11.2	9.9					9.0	16.9
5月	12.1	11.5	10.5					9.5	18.6
6月	10.4	10.9	10.0					8.8	20.6
7月	11.0	11.4	10.3					9.3	17.6
8月	10.5	10.8	10.2					9.3	16.8
9月	10.8	11.2	10.6					9.7	17.0
10月	11.1	11.9	10.3					9.3	18.2
11月	11.2	12.1	10.4					9.3	18.3
12月	10.6	12.0	10.5					9.4	18.7
1月	13.1	14.5	12.0					11.0	19.1
2月	11.0	12.4	11.5					10.5	17.6
3月	11.4	11.6	10.8					9.6	20.4
合計	11.1	11.7	10.5					9.5	18.2

科別 平均在院日数				単位：日				2018年度詳細	
	2016年度	2017年度	2018年度					本院	分院
内 科	13.3	14.4	14.2					12.9	18.2
小児科	4.3	4.4	3.5					3.5	
産婦人科	6.4	6.7	5.9					5.9	
耳鼻咽喉科	5.5	5.4	5.1					5.1	
外 科	11.7	12.4	10.6					10.6	
形成・美容外科	—	13.4	5.4					5.4	
脳神経外科	15.2	18.3	16.3					16.3	
心臓血管外科	23.4	8.4	11.5					11.5	
呼吸器外科	—	—	—					—	
皮膚科	12.2	13.2	14.0					13.3	40.0
泌尿器科	6.6	7.4	6.2					6.2	
眼 科	0.8	0.7	1.1					1.1	
整形外科	16.0	15.8	15.2					15.2	
合 計	11.1	11.7	10.5					9.5	18.2

入退院経路											単位:人
退院経路 入院経路	通院不要	当院外来	診療所	他病院 外来	他病院 入院	他病院入院 (分院→河北総合病院)	死亡	自主退院	その他	合 計	
当 院 外 来	462	4,982	539	165	558	20	105	17	59	6,907	
診 療 所	221	2,020	678	54	266	13	74	6	58	3,390	
他 病 院 外 来	54	352	23	107	63	2	18	0	9	628	
他 病 院 入 院	3	55	15	5	150	3	27	0	13	271	
他病院入院 (河北総合病院→分院)	3	118	26	9	43	26	56	0	21	302	
院 内 出 生	0	61	0	1	2	0	0	0	0	64	
そ の 他	8	88	20	2	101	3	57	1	460	740	
合 計	751	7,676	1,301	343	1,183	67	337	24	620	12,302	

年齢別患者数(入院)

単位:人

年齢区分	2016年度		2017年度		年齢区分	2018年度	
0～14歳	5,630	4.4%	5,629	4.3%	0～14歳	5,269	4.1%
15～64歳	26,430	20.5%	26,322	20.0%	15～64歳	25,309	19.5%
65～69歳	9,992	7.7%	8,704	6.6%	65～69歳	7,684	5.9%
70～74歳	10,780	8.3%	11,300	8.6%	70～74歳	11,433	8.8%
75歳以上	76,382	59.1%	79,555	60.5%	75～79歳	16,030	12.4%
	—	—	—	—	80～84歳	20,218	15.6%
	—	—	—	—	85～89歳	23,028	17.7%
	—	—	—	—	90歳以上	20,794	16.0%
合 計	129,215		131,510			129,765	

病床利用率の推移				(※稼働病床数より算出)			
病 棟	2016年度	2017年度	2018年度				
本館1階ICU	65.1%	73.9%	＊ 61.5%				
C C U	78.4 %	84.1%	86.2%				
ICU・CCU計	71.7%	79.0%	73.9%				
HCU	58.3%	67.6%	69.6%				
本館2階	72.1 %	79.0%	78.0%				
本館3階	85.2 %	89.3%	88.5%				
本館4階	93.7 %	93.8%	92.6%				
本館5階	97.0 %	94.0%	91.8%				
東館2階	87.3 %	89.9%	94.1%				
東館3階	92.5 %	95.2%	94.6%				
東館4階	88.1 %	89.7%	89.7%				
新館2階	80.4 %	74.6%	61.1%				
新館4階	59.1 %	59.2%	57.1%				
一般病棟計	86.6 %	87.7%	86.7%				
本院計	85.4 %	86.9%	85.9%				
分院2階	94.0 %	95.9%	94.7%				
分院3階	94.2 %	95.2%	93.1%				
分院計	94.1%	95.6%	93.9%				

合 計	87.0 %	88.5%	87.4%
-----	--------	-------	-------

■ 病床利用率(24時時点) = 入院延患者数 ÷ (稼働病床数 × 診療日数)
＊本館1階ICU：2018年4/5～4/20まで工事のため休止

外来診療実績

単位：人				
		2016年度	2017年度	2018年度
内科	外来患者延数	160,360	159,404	＊152,040
	新外来患者数	20,102	18,351	＊18,744
	1日平均患者数	545.4	542.2	517.1
	前年比	103.1%	99.4%	95.4%
小児科	外来患者延数	32,148	31,116	30,561
	新外来患者数	10,647	10,962	10,275
	1日平均患者数	109.3	105.8	103.9
	前年比	111.4%	96.8%	98.2%
産婦人科	外来患者延数	22,581	20,979	19,423
	新外来患者数	1,960	2,031	1,850
	1日平均患者数	76.8	71.4	66.1
	前年比	101.5%	92.9%	92.6%
耳鼻咽喉科	外来患者延数	10,807	11,914	12,044
	新外来患者数	2,078	2,284	2,471
	1日平均患者数	36.8	40.5	41.0
	前年比	93.2%	110.2%	101.1%
外科	外来患者延数	15,909	14,980	15,607
	新外来患者数	2,098	1,633	2,051
	1日平均患者数	54.1	51.0	53.1
	前年比	106.2%	94.2%	104.2%
形成・美容外科	外来患者延数	—	1,872	2,411
	新外来患者数	—	183	235
	1日平均患者数	—	6.4	8.2
	前年比	—	—	128.8%
脳神経外科	外来患者延数	4,134	3,712	3,727
	新外来患者数	589	356	524
	1日平均患者数	14.1	12.6	12.7
	前年比	73.2%	89.8%	100.4%
心臓血管外科	外来患者延数	1,854	1,919	1,728
	新外来患者数	74	83	49
	1日平均患者数	6.3	6.5	5.9
	前年比	112.0%	103.5%	90.0%
呼吸器外科	外来患者延数	37	182	373
	新外来患者数	4	13	12
	1日平均患者数	0.1	0.6	1.3
	前年比	112.1%	491.9%	204.9%
皮膚科	外来患者延数	23,215	23,206	23,475
	新外来患者数	3,208	2,806	3,143
	1日平均患者数	79.0	78.9	79.8
	前年比	108.7%	100.0%	101.2%
泌尿器科	外来患者延数	14,729	14,790	13,144
	新外来患者数	941	938	909
	1日平均患者数	50.1	50.3	44.7
	前年比	92.4%	100.4%	88.9%
眼科	外来患者延数	13,593	13,257	11,386
	新外来患者数	1,632	1,457	1,481
	1日平均患者数	46.2	45.1	38.7
	前年比	103.0%	97.5%	85.9%
整形外科	外来患者延数	40,281	38,349	34,947
	新外来患者数	5,494	4,986	4,752
	1日平均患者数	137.0	130.4	118.9
	前年比	98.8%	95.2%	91.1%
神経科	外来患者延数	10,190	9,849	9,766
	新外来患者数	130	158	148
	1日平均患者数	34.7	33.5	33.2
	前年比	106.7%	96.7%	99.2%
リハビリテーション科	外来患者延数	77	—	—
	新外来患者数	2	—	—
	1日平均患者数	0.3	—	—
	前年比	16.3%	—	—
合 計	外来患者延数	349,915	345,529	330,632
	新外来患者数	48,959	46,241	46,644
	1日平均患者数	1,190.2	1,175.3	1,124.6
	前年比	102.4%	98.7%	95.7%
診療日数		294日	294日	294日

＊内科の内、一部は2019年3月4日から河北ファミリークリニック南阿佐谷へ移転
※救急外来患者含む

年齢別患者数（外来）

単位：人								
年齢区分	2016年度		2017年度		年齢区分	2018年度		
0～14歳	38,317	11.0%	37,302	10.8%	0～14歳	36,116	10.9%	
15～64歳	140,243	40.1%	136,800	39.6%	15～64歳	131,591	39.8%	
65～69歳	33,974	9.7%	31,509	9.1%	65～69歳	27,315	8.3%	
70～74歳	32,805	9.4%	33,338	9.6%	70～74歳	33,035	10.0%	
75歳以上	104,576	29.9%	106,580	30.8%	75～79歳	35,440	10.7%	
	—	—	—	—	80～84歳	32,746	9.9%	
	—	—	—	—	85～89歳	22,950	6.9%	
	—	—	—	—	90歳以上	11,439	3.5%	
合 計	349,915		345,529			330,632		

紹介率・逆紹介率（本院のみ）

	2016年度	2017年度	2018年度
紹介率（%）	73.7%	78.1%	74.9%
紹介患者数（人）	10,137	10,278	10,372
逆紹介率（%）	49.0%	47.4%	57.7%
逆紹介患者数（人）	6,744	6,245	7,984
初診患者数（人）	13,756	13,165	13,844

- 紹介率 = 紹介患者数 ÷ 初診患者数(救急搬送患者を除く)
- 逆紹介率 = 逆紹介患者数 ÷ 初診患者数
(地域医療支援病院算定式に則る)

救急患者数

単位：人							
		2016年度		2017年度		2018年度	
		外来	内入院	外来	内入院	外来	内入院
内科	延患者数	11,472	3,306	9,743	2,891	9,688	3,117
	入院率		28.8%		29.7%		32.2%
小児科	延患者数	6,749	543	5,533	483	5,482	521
	入院率		8.0%		8.7%		9.5%
産婦人科	延患者数	707	411	606	319	549	313
	入院率		58.1%		52.6%		57.0%
耳鼻咽喉科	延患者数	269	87	220	57	218	62
	入院率		32.3%		25.9%		28.4%
外科	延患者数	1,412	363	1,621	360	1,741	383
	入院率		25.7%		22.2%		22.0%
脳神経外科	延患者数	1,349	139	1,285	105	1,183	56
	入院率		10.3%		8.2%		4.7%
心臓血管外科	延患者数	3	2	3	1	2	2
	入院率		66.7%		33.3%		100.0%
呼吸器外科	延患者数	0	0	0	0	0	0
	入院率		—		—		—
皮膚科	延患者数	517	19	171	7	192	23
	入院率		3.7%		4.1%		12.0%
泌尿器科	延患者数	529	16	396	25	398	31
	入院率		3.0%		6.3%		7.8%
眼科	延患者数	5	2	2	0	9	1
	入院率		40.0%		0.0%		11.1%
整形外科	延患者数	2,549	326	2,378	321	1,956	342
	入院率		12.8%		13.5%		17.5%
神経科	延患者数	1	0	1	0	1	0
	入院率		0.0%		0.0%		0.0%
合計	延患者数	25,562	5,214	21,959	4,569	21,419	4,851
	月平均	2,130	435	1,830	381	1,785	404
	入院率		20.4%		20.8%		22.6%

入院患者延数

（診療日数 365 日） 単位：人														
	内科	小児科	産婦人科	耳鼻咽喉科	外科	形成・美容外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	整形外科	合計
河北総合病院	55,298	4,944	4,790	3,901	12,728	387	1,809	328		1,588	2,519	685	14,755	103,732
分 院	25,913									120				26,033
計	81,211	4,944	4,790	3,901	12,728	387	1,809	328	0	1,708	2,519	685	14,755	129,765
1日平均	222.5	13.5	13.1	10.7	34.9	1.1	5.0	0.9		4.7	6.9	1.9	40.4	355.5

新入院患者数

（診療日数 365 日） 単位：人														
	内科	小児科	産婦人科	耳鼻咽喉科	外科	形成・美容外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	皮膚科	泌尿器科	眼 科	整形外科	合計
河北総合病院	4,324	1,459	837	745	1,154	70	105	29		121	398	650	945	10,837
分 院	1,127									2				1,129
計	5,451	1,459	837	745	1,154	70	105	29	0	123	398	650	945	11,966
1日平均	14.9	4.0	2.3	2.0	3.2	0.2	0.3	0.1		0.3	1.1	1.8	2.6	32.8

※ 河北総合病院⇄分院の転院による入院を除く。

外来患者延数

（診療日数 294 日） 単位：人															
	内科	小児科	産婦人科	耳鼻咽喉科	外科	形成・美容外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	整形外科	神経科	合計
河北総合病院	24,283	16,974	19,423	12,044	15,607	2,403	3,727	1,728	373	5	13,144	49	19,643	79	129,482
分 院	63,879	13,587								1				9,687	87,154
河北サテライトクリニック	63,878					8				23,469		11,337	15,304		113,996
計	152,040	30,561	19,423	12,044	15,607	2,411	3,727	1,728	373	23,475	13,144	11,386	34,947	9,766	330,632
1日平均	517.1	103.9	66.1	41.0	53.1	8.2	12.7	5.9	1.3	79.8	44.7	38.7	118.9	33.2	1,124.6

新外来患者数

（診療日数 294 日） 単位：人															
	内科	小児科	産婦人科	耳鼻咽喉科	外科	形成・美容外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	整形外科	神経科	合計
河北総合病院	9,757	4,768	1,850	2,471	2,051	235	524	49	12	2	909	17	1,885	1	24,531
分 院	3,916	5,507												147	9,570
河北サテライトクリニック	5,071									3,141		1,464	2,867		12,543
計	18,744	10,275	1,850	2,471	2,051	235	524	49	12	3,143	909	1,481	4,752	148	46,644
1日平均	63.8	34.9	6.3	8.4	7.0	0.8	1.8	0.2	0.0	10.7	3.1	5.0	16.2	0.5	158.7

救急車搬送件数

単位：件			
	2016年度	2017年度	2018年度
搬 送 件 数	8,440	7,448	7,544
内入院件数	2,719	2,219	2,386
入 院 率	32.2%	29.8%	31.6%

河北救急車出動回数

単位：件			
	2016年度	2017年度	2018年度
出動回数	456	513	607

手術件数

		単位:件													
		産婦人科	耳鼻 咽喉科	外 科	形成・美容 外科	脳神経 外科	心臓血管 外科	呼吸器 外科	皮膚科	泌尿器科	眼 科	整形外科	その他	合計	月平均
2016年度	延件数 前年比	407 101%	217 96%	739 96%	－ －	152 95%	61 77%	0 －	35 113%	316 91%	835 95%	898 93%	72 －	3,732 95%	311.0
2017年度	延件数 前年比	365 90%	251 116%	767 104%	128 －	163 107%	121 198%	0 －	29 83%	363 115%	760 91%	988 110%	26 －	3,961 106%	330.1
2018年度	延件数 前年比	299 82%	288 115%	749 98%	203 159%	84 52%	101 83%	0 －	34 117%	335 92%	685 90%	940 95%	17 －	3,735 94%	311.3

麻酔件数(2018年度詳細)

		単位:件													
		産婦人科	耳鼻 咽喉科	外 科	形成・美容 外科	脳神経 外科	心臓血管 外科	呼吸器 外科	皮膚科	泌尿器科	眼 科	整形外科	その他	合計	
全 麻	延件数 （臨時手術件数） 内	182 (19)	266 (5)	648 (188)	32 (0)	52 (17)	14 (5)		1 (0)	208 (6)	6 (0)	579 (32)	8 (4)	1,996 (276)	
硬麻・腰麻	延件数 （臨時手術件数） 内	96 (42)		50 (4)	4 (1)	4 (4)				74 (2)		218 (19)		446 (72)	
局麻(その他)	延件数 （臨時手術件数） 内	21 (0)	22 (0)	51 (6)	167 (9)	28 (22)	87 (3)		33 (1)	53 (14)	679 (3)	143 (39)	9 (1)	1,293 (98)	
合 計	延件数 （臨時手術件数） 内	299 (61)	288 (5)	749 (198)	203 (10)	84 (43)	101 (8)	0 (0)	34 (1)	335 (22)	685 (3)	940 (90)	17 (5)	3,735 (446)	

内視鏡検査件数の推移

		単位:件			
		2016年度	2017年度	2018年度	
入 院		1,762 (366)	1,820 (485)	1,631 (350)	
外 来		4,814 (757)	4,905 (790)	4,739 (719)	
合 計		6,576 (1,123)	6,725 (1,275)	6,370 (1,069)	
月平均		548.0 (93.6)	560.4 (106.3)	530.8 (89.1)	
前年比		93.6%	102.3%	94.7%	

※（ ）= 内 ポリペクトミー＆手術件数

病理検査件数の推移

		単位:件			
		2016年度	2017年度	2018年度	
組 織 診	入 院	2,169	2,406	2,025	
	外 来	2,790	3,083	3,081	
	計	4,959	5,489	5,106	
	月平均	413	457	426	
	前年比	94.7%	110.7%	93.0%	
細 胞 診	入 院	1,206	1,268	1,395	
	外 来	18,762	18,229	14,838	
	計	19,968	19,497	16,233	
	月平均	1,664	1,625	1,353	
	前年比	104.2%	97.6%	83.3%	

分娩件数の推移

		単位:件			
		2016年度	2017年度	2018年度	
合 計		531	468	463	
月平均		44.3	39.0	38.6	
前年比		113.5%	88.1%	98.9%	

剖検状況の推移

		2016年度	2017年度	2018年度
院内死亡退院数(人)		369	320	337
剖 検 数 (件)		14	10	8
剖 検 率 (%)		3.8%	3.1%	2.4%

臨床検査件数の推移

単位: 件										
		2016年度			2017年度			2018年度		
		入 院	外 来	計	入 院	外 来	計	入 院	外 来	計
一 般	検査件数	10,402	144,849	155,251	9,194	145,971	155,165	8,853	129,771	138,624
	月平均	867	12,071	12,938	766	12,164	12,930	738	10,814	11,552
	前年比			99.5%			99.9%			89.3%
血 液	検査件数	215,637	669,850	885,487	219,822	665,838	885,660	214,361	627,356	841,717
	月平均	17,970	55,821	73,791	18,319	55,487	73,805	17,863	52,280	70,143
	前年比			99.3%			100.0%			95.0%
免 疫	検査件数	72,580	313,629	386,209	74,337	319,750	394,087	69,041	297,138	366,179
	月平均	6,048	26,136	32,184	6,195	26,646	32,841	5,753	24,762	30,515
	前年比			99.8%			102.0%			92.9%
細 菌	検査件数	19,635	28,905	48,540	17,754	27,340	45,094	17,949	27,781	45,730
	月平均	1,636	2,409	4,045	1,480	2,278	3,758	1,496	2,315	3,811
	前年比			96.9%			92.9%			101.4%
生化学	検査件数	453,704	2,001,955	2,455,659	479,370	2,004,255	2,483,625	466,853	1,889,174	2,356,027
	月平均	37,809	166,830	204,638	39,948	167,021	206,969	38,904	157,431	196,336
	前年比			99.7%			101.1%			94.9%
生理機能	検査件数	4,471	28,017	32,488	4,625	29,487	34,112	3,757	27,674	31,431
	月平均	373	2,335	2,707	385	2,457	2,843	313	2,306	2,619
	前年比			105.7%			105.0%			92.1%
合 計	検査件数	776,429	3,187,205	3,963,634	805,102	3,192,641	3,997,743	780,814	2,998,894	3,779,708
	月平均	64,702	265,600	330,303	67,092	266,053	333,145	65,068	249,908	314,976
	前年比			91.3%			100.9%			94.5%

※ システム上の都合により時間外を含む。

外 注	合 計	102,826	100,258	98,740
	月平均	8,569	8,355	8,228
	前年比	102.6%	97.5%	98.5%

画像診断検査件数の推移

		単位:件			
		2016年度	2017年度	2018年度	
一般撮影	入 院	25,112	23,947	23,706	
	外 来	56,442	52,215	44,644	
	計	81,554	76,162	68,350	
	月平均	6,796	6,347	5,696	
	前年比	94.5%	93.4%	89.7%	
造影・透視	入 院	1,012	1,074	1,041	
	外 来	121	139	146	
	計	1,133	1,213	1,187	
	月平均	94	101	99	
	前年比	89.8%	107.1%	97.9%	
R I	入 院	59	61	145	
	外 来	312	353	483	
	計	371	414	628	
	月平均	31	35	52	
	前年比	82.3%	111.6%	151.7%	
血管造影	入 院	1,468	1,652	1,407	
	外 来	76	85	134	
	計	1,544	1,737	1,541	
	月平均	129	145	128	
	前年比	95.6%	112.5%	88.7%	

※2018年度からRI検査数にシングルホトンエミッションコンピュータ断層撮影を含む

CT検査件数の推移

		単位:件			
		2016年度	2017年度	2018年度	
入 院		3,481	23,486	3,162	
外 来		16,588	16,005	16,623	
合 計		20,069	19,491	19,785	
月平均		1,672	1,624	1,649	
1日平均		68.3	66.3	67.3	
前年比		97.0%	97.1%	101.5%	
稼働日数		294日	294日	294日	

MRI検査件数の推移

		単位:件			
		2016年度	2017年度	2018年度	
入 院		1,584	1,514	1,402	
外 来		5,922	5,756	5,603	
合 計		7,506	7,270	7,005	
月平均		626	606	584	
1日平均		25.5	24.7	23.8	
前年比		104.5%	96.9%	96.4%	
稼働日数		294日	294日	294日	

リハビリテーション実施件数の推移

		単位:件			
		2016年度	2017年度	2018年度	
心大血管	入 院	11,937	12,645	11,099	
	外 来	1,090	1,009	1,660	
	計	13,027	13,654	12,759	
脳 血 管	入 院	36,242	37,047	25,641	
	外 来	1,139	975	934	
	計	37,381	38,022	26,575	
廃用症候群等	入 院	35,431	38,359	40,702	
	外 来	110	115	0	
	計	35,541	38,474	40,702	
運 動 器	入 院	24,042	23,070	21,965	
	外 来	22,846	21,847	19,775	
	計	46,888	44,917	41,740	
呼 吸 器	入 院	19,602	18,148	20,720	
	外 来	51	33	37	
	計	19,653	18,181	20,757	
が ん	入 院	6,349	7,031	4,058	
	外 来	0	0	0	
	計	6,349	7,031	4,058	
合 計	入 院	133,603	136,300	124,185	
	外 来	25,236	23,979	22,406	
	計	158,839	160,279	146,591	
	月平均	13,237	13,357	12,216	
	前年比	98.2%	100.9%	91.5%	

2016年度より廃用症候群等、がんを分けて集計

●STと看護師の共同作業

		単位:件			
摂食機能療法	入 院	50	532	584	

訪問リハビリテーション

訪問回数(件)			1,012
利用者数(人)			227

※ 2018年10月から河北総合病院で開始

超音波検査件数

		単位:件		
		2016年度	2017年度	2018年度
超音波室	入院	4,773	4,887	4,282
	外来	13,504	13,650	12,869
	計	18,277	18,537	17,151
	月平均	1,523	1,545	1,429
	1日平均	62.2	63.1	58.3
泌尿器科	前年比	99.2%	101.4%	92.5%
	入院	15	20	11
	外来	1,200	920	702
計		1,215	940	713
産婦人科	入院	390	281	220
	外来	5,376	5,316	4,633
計		5,766	5,597	4,853
総合計	入院	5,178	5,188	4,513
	外来	20,080	19,886	18,204
	計	25,258	25,074	22,717
	月平均	2,105	2,090	1,893
	1日平均	85.9	85.3	77.3
	前年比	99.4%	99.3%	90.6%
	稼働日数	294日	294日	294日

骨密度検査件数

単位:件			
	2016年度	2017年度	2018年度
入 院	67	48	43
外 来	1,452	1,586	1,355
計	1,519	1,634	1,398
月平均	126.6	136.2	116.5
1日平均	5.2	5.6	4.8
前年比	108.2%	107.6%	85.6%
稼働日数	294日	294日	294日

内服薬処方箋

		2016年度	2017年度	2018年度
枚数	枚数	74,990	70,568	65,447
	月平均	6,249	5,881	5,454
	前年比	101.0%	94.1%	92.7%
調剤件数	件数	153,718	149,588	138,171
	月平均	12,810	12,466	11,514
	前年比	96.9%	97.3%	92.4%
投薬日数	日数	894,388	908,747	843,229
	月平均	74,532	75,729	70,269
	前年比	95.4%	101.6%	92.8%

注射処方箋

		2016年度	2017年度	2018年度
枚数	枚数	43,775	43,793	44,631
	月平均	3,648	3,649	3,719
	前年比	99.8%	100.0%	101.9%
件数	件数	122,177	120,832	123,230
	月平均	10,181	10,069	10,269
	前年比	98.5%	98.9%	102.0%
剤数	剤数	274,157	268,723	277,790
	月平均	22,846	22,394	23,149
	前年比	96.0%	98.0%	103.4%

薬剤加算指導件数

		2016年度	2017年度	2018年度
薬剤管理指導件数	件数	19,354	18,322	16,607
	前年比	112.3%	94.7%	90.6%
麻薬管理指導加算件数	件数	236	277	202
	前年比	107.8%	117.4%	72.9%
退院時薬剤情報管理指導件数	件数	6,720	6,323	5,814
	前年比	100.7%	94.1%	92.0%
化学療法加算枚数	枚数	2,282	2,250	2,291
	前年比	120.2%	98.6%	101.8%
その他無菌製剤枚数(加算)	枚数	893	868	773
	前年比	442.1%	97.2%	89.1%

栄養指導件数

			2016年度	2017年度	2018年度
個人指導	入院	加 算	1,799	2,352	2,924
		非加算	6,509	9,822	9,515
	外来	加 算	1,257	1,157	1,357
		非加算	1,736	1,344	13
集団指導	入院	加 算	0	0	0
		非加算	0	0	0
	外来	加 算	0	0	0
		非加算	0	4	2
N S T (栄養サポートチーム加算)			371	349	397
合 計			11,672	15,028	14,208
月平均			973	1,252	1,184

食数

		2016年度	2017年度	2018年度
総食数	件数	339,426	343,779	334,535
	月平均	28,286	28,648	27,878
特別食	件数	110,681	119,995	124,483
	月平均	9,223	10,000	10,374
自費食	件数	8,499	7,700	6,852
	月平均	708	642	571

疾病別・診療科別患者数(大分類)

単位:人

CD	国際分類大項目分類		外科	眼科	産婦人	耳鼻科	小児科	心外科	整形外科	内科	脳外科	泌尿器	皮膚科	合計
I	感染症および寄生虫症	男	5			19	52		1	85			20	182
		女	4		2	15	37			116		2	21	197
		計	9	0	2	34	89	0	1	201	0	2	41	379
II	新生物	男	296			16	3		1	363	3	194	2	878
		女	213		138	10			3	274	3	13	2	656
		計	509	0	138	26	3	0	4	637	6	207	4	1,534
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男	6				3			36			1	46
		女	8		3		7		1	50			1	70
		計	14	0	3	0	10	0	1	86	0	0	2	116
I V	内分泌、栄養および代謝疾患	男	9				3			97			1	110
		女	4			1	8			104				117
		計	13	0	0	1	11	0	0	201	0	0	1	227
V	精神および行動の障害	男					1			3				4
		女	2		27	1	4			7				41
		計	2	0	27	1	5	0	0	10	0	0	0	45
V I	神経系の疾患	男	1			23	34		6	106	22			192
		女	3			18	16		7	80	15			139
		計	4	0	0	41	50	0	13	186	37	0	0	331
V II	眼および付属器の疾患	男	7	307		1	2							317
		女	21	395		1	1			1				419
		計	28	702	0	2	3	0	0	1	0	0	0	736
V III	耳および乳様突起の疾患	男	1			71	4			9				85
		女				146				6	1			153
		計	1	0	0	217	4	0	0	15	1	0	0	238
I X	循環器系の疾患	男	2				3	9		916	51		1	982
		女	3		2			11		571	27			614
		計	5	0	2	0	3	20	0	1,487	78	0	1	1,596
X	呼吸器系の疾患	男	7			213	308			572				1,100
		女	2			134	200			427				763
		計	9	0	0	347	508	0	0	999	0	0	0	1,863
X I	消化器系の疾患	男	416			4	8		1	415		1	1	846
		女	245		1	4	7			322				579
		計	661	0	1	8	15	0	1	737	0	1	1	1,425
X II	皮膚および皮下組織の疾患	男	5			3	10		5	27			45	95
		女	8		1	4	9			27			39	88
		計	13	0	1	7	19	0	5	54	0	0	84	183
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	男	1			1	34		60	41			7	144
		女	1				20		123	67			2	213
		計	2	0	0	1	54	0	183	108	0	0	9	357
X I V	腎尿路生殖器系の疾患	男	7			1	35			193		164	1	401
		女	6		40	1	11			238		37		333
		計	13	0	40	2	46	0	0	431	0	201	1	734
X V	妊娠、分娩および産じょく褥	男												0
		女			646									646
		計	0	0	646	0	0	0	0	0	0	0	0	646
X V I	周産期に発生した病態	男					36							36
		女					39							39
		計	0	0	0	0	75	0	0	0	0	0	0	75
X V II	先天奇形、変形および染色体異常	男	3			5	6			1				15
		女	1		3	4	5			7	1			21
		計	4	0	3	9	11	0	0	8	1	0	0	36
X V III	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	5			41	45			110		4	3	208
		女	7		1	33	24		1	128		1	1	196
		計	12	0	1	74	69	0	1	238	0	5	4	404
X I X	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男	11	1		6	284		305	62	25			694
		女	9			3	177		455	48	24		2	718
		計	20	1	0	9	461	0	760	110	49	0	2	1,412
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男	1					1		40				42
		女	1					1		17				19
		計	2	0	0	0	0	2	0	57	0	0	0	61
総計		男	783	308	0	404	871	10	379	3,076	101	363	82	6,377
		女	538	395	864	375	565	12	590	2,490	71	53	68	6,021
		計	1,321	703	864	779	1,436	22	969	5,566	172	416	150	12,398

疾病別・年齢別患者数(大分類)

CD	国際分類大項目分類		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95-99歳	100-105歳	105歳-	合計	平均
I	感染症および寄生虫症	男	37	12	3	5	8	9	6	9	4	8	4	7	11	8	8	8	16	14	5				182	42
		女	27	7	3	12	9	12	7	5	11	6	2	7		15	4	13	18	18	14	6	1		197	50
		計	64	19	6	17	17	21	13	14	15	14	6	14	11	23	12	21	34	32	19	6	1	0	379	46
II	新生物	男	4		1		1	1	2	2	8	11	33	43	79	129	122	180	153	77	27	3	2		878	72
		女			1	2	1	13	18	32	35	31	14	23	21	48	59	110	89	94	56	7	2		656	70
		計	4	0	2	2	2	14	20	34	43	42	47	66	100	177	181	290	242	171	83	10	4	0	1,534	71
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男	3					1	1	1	2		3	1	1	1	6	11	9	1	1	4			46	68
		女	6	1					2	1	2	2	2	3		4		9	14	10	5	3	6		70	70
		計	9	1	0	0	0	1	3	2	4	2	5	4	1	5	6	20	23	11	6	7	6	0	116	69
I V	内分泌、栄養および代謝疾患	男	1	1	1	1		1		4	2	5	5	9	6	11	8	21	13	14	5	3			110	69
		女	4	2	2		2	1	1	3	1	4	3	5	5	6	7	17	17	21	8	7	1		117	70
		計	5	3	3	0	2	2	1	7	3	9	8	14	11	17	15	38	30	35	13	10	1	0	227	70
V	精神および行動の障害	男			1													1	1	1					4	64
		女	3		1	1	2			16	11	1							1	3	2				41	40
		計	3	0	2	1	2	0	0	16	11	1	0	0	0	0	0	1	2	4	2	0	0	0	45	43
V I	神経系の疾患	男	15	24	1	1	2	5	5	8	5	13	6	8	11	18	9	19	22	16	3	1			192	52
		女	13	3	2	2	1	3	1		7	14	4	9	2	1	5	20	21	15	12	4			139	61
		計	28	27	3	3	3	8	6	8	12	27	10	17	13	19	14	39	43	31	15	5	0	0	331	56
V II	眼および付属器の疾患	男	2								4	6	6	9	27	29	49	89	54	31	10	1			317	74
		女	1		1							2	3	12	14	43	51	97	98	74	23				419	77
		計	3	0	1	0	0	0	0	0	4	8	9	21	41	72	100	186	152	105	33	1	0	0	736	76
V III	耳および乳様突起の疾患	男	5	9	1	3		2	1	4	10	5	8	2	7	7	5	7	5	4					85	48
		女	8	5	1	1	2	8	4	9	5	9	5	10	10	8	18	18	18	8	4	2			153	58
		計	13	14	2	4	2	10	5	13	15	14	13	12	17	15	23	25	23	12	4	2	0	0	238	54
I X	循環器系の疾患	男	1		2		1	2	4	7	22	31	65	67	65	129	96	181	132	102	60	14	1		982	71
		女							3	4	6	10	9	11	26	39	42	100	114	123	89	33	3	2	614	80
		計	1	0	2	0	1	2	7	11	28	41	74	78	91	168	138	281	246	225	149	47	4	2	1,596	75
X	呼吸器系の疾患	男	271	57	3	5	31	34	31	36	26	21	18	24	28	38	46	74	144	124	66	22	1		1,100	48
		女	168	39	10	7	33	23	18	11	11	16	12	5	12	26	18	42	77	91	99	38	7		763	52
		計	439	96	13	12	64	57	49	47	37	37	30	29	40	64	64	116	221	215	165	60	8	0	1,863	50
X I	消化器系の疾患	男	5	8	4	9	11	12	23	27	42	45	61	55	49	91	63	115	99	90	30	6	1		846	65
		女	4	3	3	4	8	13	11	16	28	25	27	17	17	29	36	70	111	90	47	17	3		579	70
		計	9	11	7	13	19	25	34	43	70	70	88	72	66	120	99	185	210	180	77	23	4	0	1,425	67
X II	皮膚および皮下組織の疾患	男	3	3	4	2	1	4	4	3	6	2	2	6	3	8	12	8	13	9	2				95	58
		女	8	1	1	2	4		2	2	3	1		1	7	2	2	13	8	21	5	5			88	64
		計	11	4	5	4	5	4	6	5	9	3	2	7	10	10	14	21	21	30	7	5	0	0	183	61
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	男	31	3		5	3	3	4	1	4	6	7	2	11	11	16	9	11	10	4	2	1		144	49
		女	18	2			2	3	3	5	1	4	5	7	9	11	15	45	29	27	21	4	2		213	67
		計	49	5	0	5	5	6	7	6	5	10	12	9	20	22	31	54	40	37	25	6	3	0	357	60
X I V	腎尿路生殖器系の疾患	男	34	1		3	2		4	9	6	17	15	25	19	31	45	66	68	33	16	7			401	65
		女	10	1	1		8	4	5	12	17	18	10	3	8	13	26	35	52	60	33	15	2		333	70
		計	44	2	1	3	10	4	9	21	23	35	25	28	27	44	71	101	120	93	49	22	2	0	734	67
X V	妊娠、分娩および産じょく褥>	男																							0	
		女					30	148	250	188	30														646	32
		計	0	0	0	0	30	148	250	188	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	646
X V I	周産期に発生した病態	男	35	1																					36	0
		女	39																						39	0
		計	74	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0
X V II	先天奇形、変形および染色体異常	男	8				2	1	1	1				1		1									15	18
		女	4	1	3		1		1	1	2	3				1		3		1					21	28
		計	12	1	3	0	3	1	2	2	2	3	0	1	0	2	0	3	0	1	0	0	0	0	36	28
X V III	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	42	6			1	1	2	1	10	14	4	8	13	14	14	21	20	21	12	3	1		208	54
		女	23	1		3	4	4	2	3	3	6	3	1	9	10	8	20	19	46	18	12	1		196	60
		計	65	7	0	3	5	5	4	4	13	20	7	9	22	24	22	41	39	67	30	15	2	0	404	60
X I X	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男	180	88	22	15	18	16	15	23	25	18	21	40	24	25	27	45	36	34	20	2			694	37
		女	125	48	13	7	5	8	7	4	6	19	15	26	20	24	28	89	73	100	63	30	8		718	47
		計	305	136	35	22	23	24	22	27	31	37	36	66	44	49	55	134	109	134	83	32	8	0	1,412	47
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男									1	2	4	5	3	10	4	7	4	1		1			42	67
		女										1	1	1		4		3	8	1					19	69
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	5	6	3	14	4	10	12	2	0	1	0	0	61	69
総計		男	677	213	43	48	81	92	103	136	177	204	262	312	357	561	530	862	800	582	261	69	7	0	6,377	59
		女	461	114	42	41	112	240	335	312	179	172	115	141	160	284	319	704	767	803	499	183	36	2	6,021	60
		計	1,138	327	85	89	193	332	438	448	356	376	377	453	517	845	849	1,566	1,567	1,385	760	252	43	2	12,398	60

疾病別・在院日数別患者数(大分類)

CD	国際分類大項目分類		1－ 7日	8－ 14日	15－ 31日	32－ 60日	61－ 90日	91－ 180日	181日 以上	合計
Ⅰ	感染症および寄生虫症	男	105	51	17	6	2	1		182
		女	107	56	17	14	3			197
		計	212	107	34	20	5	1	0	379
Ⅱ	新生物	男	428	208	177	46	16	3		878
		女	297	196	111	40	12			656
		計	725	404	288	86	28	3	0	1,534
Ⅲ	血液および造血器の疾患ならびに 免疫機構の障害	男	22	11	11	1	1			46
		女	27	27	9	5	2			70
		計	49	38	20	6	3	0	0	116
Ⅳ	内分泌、栄養および代謝疾患	男	30	32	34	12	2			110
		女	40	27	37	10	2	1		117
		計	70	59	71	22	4	1	0	227
Ⅴ	精神および行動の障害	男	1	1	2					4
		女	34	3	2	2				41
		計	35	4	4	2	0	0	0	45
ⅤⅠ	神経系の疾患	男	102	66	18	3	3			192
		女	44	51	31	11	2			139
		計	146	117	49	14	5	0	0	331
ⅤⅡ	眼および付属器の疾患	男	311	5	1					317
		女	411	8						419
		計	722	13	1	0	0	0	0	736
ⅤⅢ	耳および乳様突起の疾患	男	35	48	2					85
		女	84	68	1					153
		計	119	116	3	0	0	0	0	238
ⅠⅩ	循環器系の疾患	男	412	237	234	80	15	4		982
		女	178	139	199	80	10	8		614
		計	590	376	433	160	25	12	0	1,596
Ⅹ	呼吸器系の疾患	男	581	259	181	61	16	2		1,100
		女	371	202	134	43	11	2		763
		計	952	461	315	104	27	4	0	1,863
ⅩⅠ	消化器系の疾患	男	483	233	98	30	2			846
		女	305	162	87	22	3			579
		計	788	395	185	52	5	0	0	1,425
ⅩⅡ	皮膚および皮下組織の疾患	男	27	34	24	9	1			95
		女	32	25	20	9	2			88
		計	59	59	44	18	3	0	0	183
ⅩⅢ	筋骨格系および結合組織の疾患	男	37	35	58	11	3			144
		女	36	38	109	26	3	1		213
		計	73	73	167	37	6	1	0	357
ⅩⅣ	腎尿路生殖器系の疾患	男	255	66	58	16	4	2		401
		女	132	77	93	27	4			333
		計	387	143	151	43	8	2	0	734
ⅩⅤ	妊娠、分娩および産じょく＜褥＞	男								0
		女	463	153	20	8	1	1		646
		計	463	153	20	8	1	1	0	646
ⅩⅤⅠ	周産期に発生した病態	男	31	5						36
		女	28	10	1					39
		計	59	15	1	0	0	0	0	75
ⅩⅤⅡ	先天奇形、変形および染色体異常	男	14	1						15
		女	14	5	2					21
		計	28	6	2	0	0	0	0	36
ⅩⅤⅢ	症状、徴候および異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	男	127	45	19	11	4	2		208
		女	111	39	32	13	1			196
		計	238	84	51	24	5	2	0	404
ⅩⅠⅩ	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男	484	82	83	40	3	2		694
		女	350	76	220	68	1	3		718
		計	834	158	303	108	4	5	0	1,412
ⅩⅩⅠ	健康状態に影響をおよぼす要因および 保険サービスの利用	男	37	3	2					42
		女	14	1	4					19
		計	51	4	6	0	0	0	0	61
総計		男	3,522	1,422	1,019	326	72	16	0	6,377
		女	3,078	1,363	1,129	378	57	16	0	6,021
		計	6,600	2,785	2,148	704	129	32	0	12,398

河北リハビリテーション病院

入院診療実績

単位：人			
	2016年度	2017年度	2018年度
入院患者延数	46,225	46,446	46,201
新入院患者数	621	626	685
1日平均患者数	126.6	127.2	126.6
前年比	99.6%	100.5%	99.5%
診療日数	365日	365日	365日

平均在院日数の推移

単位：日			
	2016年度	2017年度	2018年度
平均在院日数	74.3	74.2	67.3

病床利用率の推移

病棟	病床数	2016年度	2017年度	2018年度
2階	47	92.6%	92.4%	92.4%
3階	46	95.2%	95.9%	95.6%
4階	42	93.6%	94.5%	93.2%
計	135	93.8%	94.3%	93.8%

外来診療実績

単位：人			
	2016年度	2017年度	2018年度
外来患者延数	1,063	1,063	913
1日平均患者数	3.6	3.6	3.1
前年比	76.7%	100.4%	85.6%
診療日数	294日	294日	293日

リハビリテーション実施件数の推移

		2016年度	2017年度	2018年度
脳 血 管	入 院 外 来	204,021 1,344	207,166 1,450	184,180 877
	計	205,365	208,616	185,057
	入 院 外 来	36,441 44	40,872 10	53,511 80
廃用症候群等	計	36,485	40,882	53,591
	入 院 外 来	131,875 106	120,345 229	126,944 417
運 動 器	計	131,981	120,574	127,361
	入 院 外 来	372,337 1,494	368,383 1,689	364,635 1,374
合 計	計	373,831	370,072	366,009
	月平均 前年比	31,153 100.5%	30,839 99.0%	30,501 98.9%

●STと看護師の共同作業				2016年度より脳血管疾患のうち廃用症候群等を分けて集計			
摂食機能療法	入院	435	1,259	1,332			

臨床検査件数の推移

単位：件				
		2016年度	2017年度	2018年度
一 般	入 院	9,371	2,829	2,812
	外 来	160	35	16
	計	9,531	2,864	2,828
血 液	入 院	11,976	13,632	13,923
	外 来	152	140	99
	計	12,128	13,772	14,022
免 疫	入 院	2,112	2,366	2,239
	外 来	32	26	24
	計	2,144	2,392	2,263
生 化 学	入 院	38,231	40,298	38,230
	外 来	670	423	332
	計	38,901	40,721	38,562
生理機能	入 院	414	446	518
	外 来	539	113	2
	計	953	559	520
合 計	入 院	62,104	59,571	57,722
	外 来	1,553	737	473
	計	63,657	60,308	58,195
	月平均 前年比	5,305 105.0%	5,026 94.7%	4,850 96.5%

画像診断検査件数の推移

		2016年度	2017年度	2018年度
一般撮影	検査件数	2,598	2,731	3,006
	月平均	216.5	227.6	250.5
	前年比	117.9%	105.1%	110.1%
造影検査	検査件数	55	66	95
	月平均	4.6	5.5	7.9
	前年比	117.0%	120.0%	143.9%
C T検査	検査件数	643	628	465
	月平均	53.6	52.3	38.8
	前年比	132.0%	97.7%	74.0%

処方箋

		2016年度	2017年度	2018年度
枚 数	枚数	17,609	17,833	18,324
	月平均	1,467	1,486	1,527
	前年比	110.8%	101.3%	102.8%
調剤件数	件数	49,259	50,267	51,325
	月平均	4,105	4,189	4,277
	前年比	111.9%	102.0%	102.1%
投薬日数	日数	334,258	337,625	335,936
	月平均	27,855	28,135	27,995
	前年比	110.6%	101.0%	99.5%

注射処方箋

		2016年度	2017年度	2018年度
枚 数	枚数	951	1,132	937
	月平均	79	94	78
	前年比	84.9%	119.0%	82.8%
件 数	件数	2,023	2,505	1,997
	月平均	169	209	166
	前年比	74.7%	123.8%	79.7%
剤 数	日数	3,523	4,152	3,416
	月平均	294	346	285
	前年比	81.4%	117.9%	82.3%

薬剤管理指導(療養型)件数	87	10	14
---------------	----	----	----

栄養指導件数

単位：件			
	2016年度	2017年度	2018年度
病棟訪問	3,383	2,422	3,563
栄養指導(加算のみ)	0	0	18

食数

		2016年度	2017年度	2018年度
総食数	件数	137,422	137,548	136,708
	月平均	11,452	11,462	11,392
特別食	件数	23,724	27,726	27,556
	月平均	1,977	2,311	2,296
一般食	件数	113,698	109,842	109,152
	月平均	9,475	9,154	9,096

医療社会相談支援件数の推移

単位：件			
	2016年度	2017年度	2018年度
入院	2,123	2,158	2,223
外来	17	76	0
その他	808	724	802
合計	2,948	2,958	3,025
月平均	245.7	246.5	252.1

疾病別・年齢別患者数(大分類)

単位：人																										
CD	国際分類大項目分類		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95-99歳	100-105歳	105歳-	合計	平均
I	感染症および寄生虫症	男女計																								
II	新生物	男女計															1								1	70
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男女計															1								1	70
I V	内分泌、栄養および代謝疾患	男女計															1								1	70
V	精神および行動の障害	男女計																								
V I	神経系の疾患	男女計								1		2			1		1	2	1	2					3	77
V II	眼および付属器の疾患	男女計								1		2			1		1	2	3						7	61
V III	耳および乳様突起の疾患	男女計																							10	66
I X	循環器系の疾患	男女計						1		1	3	3	10	8	14	21	26	22	15	12	2				138	70
X	呼吸器系の疾患	男女計																							90	79
X I	消化器系の疾患	男女計							1	1	1	3	3	12	10	19	26	35	35	37	32	10	3		228	74
X II	皮膚および皮下組織の疾患	男女計																								
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	男女計										1	1	2	5	6	12	8	8	13	7	1			64	77
X I V	腎尿路生殖器系の疾患	男女計										1	1	2	1	3	4	9	19	20	17	1			77	83
X V	妊娠、分娩および産じょく褥	男女計																							141	80
X V I	周産期に発生した病態	男女計																								
X V II	先天奇形、変形および染色体異常	男女計																								
X V III	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男女計																								
X I X	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男女計							1		1	1	1	3	5	2	12	7	16	21	7	2			79	78
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男女計									1	1	1	3	5	3	20	30	62	89	67	17	5	1	228	86
総計		男女計	0	0	0	0	0	1	1	1	4	5	12	13	24	29	51	39	40	46	16	3	0	0	285	74
			0	0	0	0	1	0	1	1	0	3	3	3	7	9	23	45	89	108	85	19	5	1	403	84
		計	0	0	0	0	1	1	2	2	4	8	15	16	31	38	74	84	129	154	101	22	5	1	688	80

疾病別・在院日数別患者数(大分類)

単位：人										
CD	国際分類大項目分類		1～ 7日	8～ 14日	15～ 31日	32～ 60日	61～ 90日	91～ 180日	181日 以上	合計
Ⅰ	感染症および寄生虫症	男								0
		女								0
		計								0
Ⅱ	新生物	男								0
		女			1					1
		計	0	0	1	0	0	0	0	1
Ⅲ	血液および造血器の疾患ならびに 免疫機構の障害	男								0
		女								0
		計								0
Ⅳ	内分泌、栄養および代謝疾患	男		1						1
		女								0
		計	0	1	0	0	0	0	0	1
Ⅴ	精神および行動の障害	男								0
		女								0
		計								0
Ⅵ	神経系の疾患	男			1			2		3
		女			1	1	4	1		7
		計	0	0	2	1	4	3	0	10
Ⅶ	眼および付属器の疾患	男								0
		女								0
		計								0
Ⅷ	耳および乳様突起の疾患	男								0
		女								0
		計								0
Ⅸ	循環器系の疾患	男	2	3	11	31	33	54	4	138
		女	3	3	6	26	16	36		90
		計	5	6	17	57	49	90	4	228
Ⅹ	呼吸器系の疾患	男								0
		女								0
		計								0
Ⅺ	消化器系の疾患	男								0
		女								0
		計								0
Ⅻ	皮膚および皮下組織の疾患	男								0
		女								0
		計								0
Ⅼ	筋骨格系および結合組織の疾患	男	5	1	7	17	29	4	1	64
		女	4	5	11	27	26	4		77
		計	9	6	18	44	55	8	1	141
ⅭⅤ	腎尿路生殖器系の疾患	男								0
		女								0
		計								0
ⅭⅥ	妊娠、分娩および産じょく褥	男								0
		女								0
		計								0
ⅭⅦⅠ	周産期に発生した病態	男								0
		女								0
		計								0
ⅭⅦⅡ	先天奇形、変形および染色体異常	男								0
		女								0
		計								0
ⅭⅦⅢ	症状、徴候および異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	男								0
		女								0
		計								0
ⅭⅧⅩ	損傷、中毒 およびその他の外因の影響	男	4	2	8	29	27	9		79
		女	5	0	23	86	107	7		228
		計	9	2	31	115	134	16	0	307
ⅭⅨⅠ	健康状態に影響をおよぼす要因および 保険サービスの利用	男								0
		女								0
		計								0
総計		男	11	7	27	77	89	69	5	285
		女	12	8	42	140	153	48	0	403
		計	23	15	69	217	242	117	5	688

シーダ・ウォーク利用者数の推移

単位：人				
	2016年度	2017年度	2018年度	
ロングステイ ショートステイ	37,612	34,966	33,534	
	5,876	5,004	4,816	
ステイ 計	43,488	39,970	38,350	
1日平均 前年比	119.1	109.5	105.1	
	109.2%	91.9%	95.9%	
稼働日数	365日	365日	365日	
デイケア	13,065	12,489	11,277	
1日平均 前年比	44.4	41.2	37.2	
	115.3%	95.6%	90.3%	
稼働日数	294日	303日	303日	

稼働率	ロングステイ	106.2%	94.7%	91.5%
	ショートステイ	107.3%	96.8%	94.5%
	ステイ 計	106.4%	95.0%	91.8%
	デイケア	111.1%	91.6%	87.8%
平均介護度	ロングステイ	3.4	3.0	3.0
	ショートステイ	3.4	3.0	3.1
	デイケア	2.5	2.2	2.2
平均数利用	ロングステイ	239.3日	254.5日	200.4日
	ショートステイ	7.5日	7.5日	7.6日
	ステイ 計	150.4日	165.3日	130.8日

河北透析クリニック 受診者数の推移

単位：人				
	2016年度	2017年度	2018年度	
受診者数	26,834	26,265	27,032	
月平均	2,236	2,189	2,253	
1日平均	85.7	83.9	86.6	
前年比	100.1%	97.9%	102.9%	
診療日数	313日	313日	312日	

河北健診クリニック 受診者数の推移

単位：人				
	2016年度	2017年度	2018年度	
一泊ドック	受診者延数	144	108	94
	1日平均患者数	0.5	0.4	0.3
	前年比	76.2%	75.0%	87.0%
半日ドック	受診者延数	11,001	11,033	9,171
	1日平均患者数	36.5	36.9	30.7
	前年比	101.2%	100.3%	83.1%
成人・その他	受診者延数	18,843	19,059	15,653
	1日平均患者数	62.6	63.7	52.4
	前年比	102.1%	101.1%	82.1%
再検・精検	受診者延数	1,149	828	1,282
	1日平均患者数	3.8	2.8	4.3
	前年比	90.6%	72.1%	154.8%
総受診者数	受診者延数	31,137	31,028	26,200
	1日平均患者数	103.4	103.8	87.6
	前年比	101.2%	99.6%	84.4%
診療日数		301日	299日	299日

河北家庭医療学センター 利用実績

			2016年度	2017年度	2018年度
診療部門	訪問診療	利用者数(人)	1,791	1,658	1,703
		訪問回数(回)	3,608	3,446	3,524
	外来診療	外来患者延数(人)	49,202	48,903	45,007
看護・リハビリ部門	河北訪問看護・ リハビリステーション阿佐谷	利用者数(人)	2,497	2,735	2,285
		*1 訪問回数(回)	21,815	25,814	*2 19,745

*1 河北サテライトクリニックからの訪問数を含む *2 河北サテライトクリニックからの訪問は9月で終了

河北ファミリークリニック南阿佐谷 利用実績

(河北家庭医療学センター再掲)

		2016年度	2017年度	2018年度
訪問診療	利用者数(人)			13 6
	訪問回数(回)			265
外来診療	外来患者延数(人)			2,642

2019年3月4日開院

地域包括支援センター利用実績

単位：件

		2016年度	2017年度	2018年度
ケア24阿佐谷	新予防給付請求件数	2,835	2,827	2,627
	認定調査・その他	67	79	50
	実態把握件数	714	719	751
	相談受付	16,465	18,029	17,003
ケア24松ノ木	新予防給付請求件数	2,705	2,846	2,903
	認定調査・その他	53	50	15
	実態把握件数	787	691	766
	相談受付	17,462	15,224	15,063

心のケアセンター

単位：件

		2016年度	2017年度	2018年度
河北総合病院	自費カウンセリング	421	594	558
	心理査定	326	407	343
	コンサルテーション(病棟介入含む)	382	582	376
河北リハビリテーション病院	個別介入(家族介入含む)	298	320	266
	コンサルテーション(ラウンド'含む)	499	504	480
	集団療法	149	558	577
シーダ・ウォーク	個別介入(家族介入含む)	227	245	177
	コンサルテーション (ラウンド'含む)	218	195	378
	集団療法	413	532	449

歯科受診者数【医療法人社団 利光会 訪問歯科診療部】

単位：人

		2016年度	2017年度	2018年度
河北総合病院		47	49	63
河北リハビリテーション病院		707	872	1,085
シーダ・ウォーク		871	1,226	1,112
合 計	延人数	1,625	2,147	2,260
	月平均	135.4	178.9	188.3

統計 | 多摩事業部

施設別稼働状況

			2016年度	2017年度	2018年度
入院・入所	天本病院	2階	12,609	14,760	15,036
		3階	15,201	16,380	15,854
		4階	18,493	17,246	17,168
		5階	12,607	12,444	11,200
		全入院数	58,910	60,830	59,258
		1日平均	161.4	166.7	162.4
	老健	入所(合計)	47,226	48,719	46,557
		短期(合計)	3,457	3,287	4,093
		入所+短期(合計)	50,683	52,006	50,650
		1日平均	138.9	142.5	138.8
		単月在宅復帰率	60.0%	63.8%	61.2%
		6ヶ月平均在宅復帰率	56.2%	64.7%	61.7%
	G H	どんぐり	6,255	6,476	6,496
		天の川	6,507	6,531	6,561

			2016年度	2017年度	2018年度
外来	天本病院	保険診療	13,959	11,230	10,372
		健診等	3,164	2,597	3,014
	C L	保険診療	22,929	23,104	22,501
		健診等	1,476	1,461	1,590
	C L中沢	保険診療	6,769	6,842	7,015
		健診等	199	155	149
	C L平尾	保険診療		583	861
		健診等			

			2016年度	2017年度	2018年度
訪問診療	C L	在宅	2,233	2,476	2,716
		施設	4,000	3,554	3,282
	C L平尾	在宅	1,109	849	965
		施設	1,038	1,472	1,634
	C L中沢	在宅	710	911	1,001
		施設	1,058	1,181	1,189

			2016年度	2017年度	2018年度
居宅介護支援事業所	貝取	ケアプラン	4,999	4,998	5,683
		認定調査	775	764	871
	平尾	ケアプラン	163	0	0
		認定調査	4	0	0

			2016年度	2017年度	2018年度
包括	中部	ケアプラン	1,986	2,337	3,280

			2016年度	2017年度	2018年度
訪問看護ステーション	貝取	医療保険	4,031	3,991	3,841
		介護保険	16,984	13,414	14,298
		合計	20,756	17,397	18,139
	中沢	医療保険	1,670	1,484	1,777
		介護保険	4,316	4,153	4,039
		合計	5,884	5,631	5,816
	せいせき	医療保険	131	723	908
		介護保険	350	2,143	2,308
		合計	481	2,866	2,866
	平尾	医療保険	1,739	1,671	1,969
		介護保険	5,069	4,659	5,370
		自費	62	53	64
		合計	6,870	6,368	7,403

			2016年度	2017年度	2018年度
デイケア	天本病院	介護予防(要支援実人数)	633	664	611
		介護予防(要介護延件数)	1,840	2,265	2,654
	老健	要支援実人数	754	579	571
		要介護延件数	10,799	10,819	10,643
	C L貝取	要支援実人数	195	1,070	1,210
		要介護延件数	6,972	7,413	7,433
	桜丘 サロンさくら	利用者延件数	1,726	1,333	771
		要支援実人数	6	247	467
		要介護延件数	78	2,308	4,219
		自費	0	0	0

			2016年度	2017年度	2018年度
小規模多機能施設	かりん	登録者数	332	328	467
		通い	7,065	5,767	5,410
		訪問	8,061	6,989	6,172
		宿泊	2,078	1,877	1,769
	ほたる	登録者数	322	336	297
		通い	5,919	6,501	6,013
		訪問	3,217	3,161	3,677
	おきな	宿泊	944	1,127	1,812
		登録者数	18	179	209
		通い	187	2,619	3,921
		訪問	276	5,695	7,614
		宿泊	18	134	259

平均在院日数の推移(天本病院)

	2016年度	2017年度	2018年度
2階(一般)	43.5	41.0	49.9
2階(地域包括)	36.3	41.3	42.1
3階	66.6	73.4	62.7
4階	1057.4	991.3	2193.0
5階	359.2	700.9	355.3

あい介護老人保健施設 利用者数の推移

		2016年度	2017年度	2018年度
SS/療養	入所	15,380	16,065	15,573
	短期	1,940	1,895	1,947
合計		17,320	17,960	17,520
在宅	入所	16,385	16,714	15,198
	短期	1,031	1,016	1,608
合計		17,416	17,730	16,806
認知症	入所	15,461	15,940	15,786
	短期	486	376	538
合計		15,947	16,316	16,324
入所 合計		47,226	48,719	46,557
短期 合計		3,457	3,287	4,093
入所+短期 合計		50,683	52,006	50,650
1日平均	入所	129.4	133.5	127.6
	短期	9.5	9.0	11.2
入所+短期 1日平均		138.9	142.5	138.8
前年比(%)	入所	95.3%	96.9%	104.6%
	短期	111.6%	105.2%	80.3%
入所+短期 前年比		96.3%	102.6%	97.4%
稼働日数		365日	365日	365日
デイケア		11,553	11,428	11,214
1日平均		44.6	44.5	44.3
前年比		95.1%	98.9%	98.1%
稼働日数		259日	257日	253日

稼働率	SS/療養	94.9%	98.4%	96.0%
	在宅	95.4%	97.2%	92.1%
	認知症	87.4%	89.4%	89.4%
	計	92.6%	95.0%	92.5%
平均介護度	デイケア	89.2%	88.9%	88.6%
	SS/療養	3.3	3.1	3.4
	在宅	2.7	2.8	2.8
	認知症	3.1	3.2	3.0
平均利用日数	デイケア	2.1	2.0	2.2
	SS/療養	252.3日	313.5日	371.2日
	在宅	322.9日	291.8日	372.2日
	認知症	268.3日	399.8日	490.2日
計		281.2日	335.0日	411.2日

地域包括支援センター利用実績

			2016年度	2017年度	2018年度
多摩市中 部地域 包括支援センター	ケアプラン	包括作成	1,986	2,337	3,280
		委託作成	1,225	1,158	892
	電話相談		3,266	4,874	6,292
		来所相談	283	787	1,057
		訪問相談	1,999	2,421	2,771

疾病別・診療科別患者数(大分類)

CD	国際分類大項目分類		内科	合計
I	感染症および寄生虫症	男 女 計	1 5 6	1 5 6
II	新生物	男 女 計	7 13 20	7 13 20
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男 女 計	0 1 1	0 1 1
I V	内分泌、栄養および代謝疾患	男 女 計	12 8 20	12 8 20
V	精神および行動の障害	男 女 計	21 18 39	21 18 39
V I	神経系の疾患	男 女 計	15 40 55	15 40 55
V II	眼および付属器の疾患	男 女 計	0 1 1	0 1 1
V III	耳および乳様突起の疾患	男 女 計	0 0 0	0 0 0
I X	循環器系の疾患	男 女 計	96 55 151	96 55 151
X	呼吸器系の疾患	男 女 計	53 40 93	53 40 93
X I	消化器系の疾患	男 女 計	10 6 16	10 6 16
X II	皮膚および皮下組織の疾患	男 女 計	1 6 7	1 6 7
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	男 女 計	7 21 28	7 21 28
X I V	腎尿路生殖器系の疾患	男 女 計	7 19 26	7 19 26
X V	妊娠、分娩および産じょく褥>	男 女 計	0 0 0	0 0 0
X V I	周産期に発生した病態	男 女 計	0 0 0	0 0 0
X V II	先天奇形、変形および染色体異常	男 女 計	0 0 0	0 0 0
X V III	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男 女 計	4 6 10	4 6 10
X I X	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男 女 計	51 123 174	51 123 174
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男 女 計	2 7 9	2 7 9
総計		男 女 計	287 369 656	287 369 656

疾病別・年齢別患者数(大分類)

單位：人

[illegible]

統計 | 財務（収益）

単位：千円

	2016年度	2017年度	2018年度
杉並事業部	18,240,243	18,685,764	18,331,266
前年比	98.4%	102.4%	98.1%
多摩事業部	1,489,056	4,648,156	4,738,487
前年比	-	-	101.9%
合計収入	19,729,299	23,333,920	23,069,753
前年比	106.4%	118.3%	98.9%

2016年12月に医療法人財団天翁会と合併のため
多摩事業部は、2016年12月～2017年3月の医業収入

単位:千円 天本病院

単位:千円

	2016年度	2017年度	2018年度
收入	644,379	1,944,508	1,939,803
前年比(%)	-	-	99.8%

単位：千円

単位：千円

	2016年度	2017年度	2018年度
收入	315,829	966,711	954,970
前年比(%)	-	-	98.8%

単位・千円

単位：千円

	2016年度	2017年度	2018年度
收入	1,059,080	1,059,241	1,304,701
前年比(%)	-	-	123.2%

地域包括ケア部

單位：千元

	2016年度	2017年度	2018年度
收入	638,030	630,978	469,982
前年比(%)	-	-	74.5%

单位: 千元

単位:千円

	2016年度	2017年度	2018年度
收入	1,059,080	1,059,241	886,710
前年比(%)	99.9%	100.0%	83.7%

単位：千円

単位:千円

	2016年度	2017年度	2018年度
收入	638,030	630,978	594,655
前年比(%)	97.4%	98.9%	94.2%

概要

2019年5月1日現在			
名	称	社会医療法人　河北医療財団	
理	事　　長	河北 博文	
財　団　施　設	河北総合病院　（331床）	院長	杉村　洋一
	河北透析クリニック　（56ベッド）	院長	青木　尚子
	河北健診クリニック	院長	鈴木　裕子
	河北リハビリテーション病院　（135床）	院長	河面　吉彦
	河北総合病院 分院　（76床）	院長	角田　裕美
	河北　サテライト　クリニック	院長	岡井　隆広
	介護老人保健施設　シーダ・ウォーク　（112床）	施設長	吉田　晴彦
	河北ファミリークリニック南阿佐谷	院長	一戸　由美子
	河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷	管理者	船浪　紀子
	あい介護老人保健施設　（150床）	施設長	佐藤　清貴
	天本病院　（179床）	院長	舟木　成樹
	あいクリニック	院長	濱谷　弘康
	あいクリニック平尾	院長	奥村　光絵
	あいクリニック中沢	院長	亀谷　学
財 団 職 員 総 数		2,625人：内常勤職員数 1,976人（杉並事業部1505人・多摩事業部471人） （内訳:常勤）医師172人、看護師693人、セラピスト268人	
設	立	開設／1928年（昭和3年）5月 医療法人設立／1950年（昭和25年）12月 社会医療法人認定／2010年（平成22年）10月 医療法人財団天翁会と合併／2016年（平成28年）12月	
特	長	K E S ・環境マネジメントシステム・スタンダードステップ2登録 2008年（平成20年）1月より継続更新中	

河北総合病院

■所在地／〒166-0001　東京都杉並区阿佐谷北1-7-3　TEL:03-3339-2121(代)　■創立／1928年5月　■院長／杉村　洋一　■許可病床数／331床
■標榜科目／内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、脳血管内科、リウマチ科、リハビリテーション科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、乳腺外科、耳鼻いんこう科、泌尿器科、眼科、皮膚科、放射線科、麻酔科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、消化器外科、病理診断科、臨床検査科、救急科、感染症内科、血液内科、疼痛緩和内科、精神科、産科、婦人科、血管外科、形成・美容外科　■施設認定／●日本医療機能評価機構認定病院●基幹型臨床研修病院●地域医療支援病院●救急告示病院（救急病院等を定める省令第2条）●東京都指定二次救急医療機関●DPC対象病院●東京都CCUネットワーク加盟●東京都脳卒中急性期医療機関●東京都がん診療連携協力病院（大腸がん）●指定居宅介護支援事業者●指定居宅サービス（訪問看護）●訪問リハビリテーション●介護予防訪問リハビリテーション●東京都神経難病医療ネットワーク協力病院指定●東京都医療機器安全性情報ネットワーク事業参画医療機関

河北透析クリニック

■所在地／〒166-0001　東京都杉並区阿佐谷北1-18-9　TEL:03-3336-2500(代)　■開設日／2018年3月（河北葦クリニック　1992年11月）　■院長／青木　尚子■透析ベッド数／56床（他、隔離対応可2床）1階:準個室12床　2階:パーテーションあり24床・なし20床　■標榜科目／内科　■施設認定／日本透析医学会教育関連施設　■透析装置／逆浸透精製水製造システム2台・透析用剤溶解装置2台・多人数用透析液供給装置2台・透析用監視装置55台・個人用透析装置3台　■1-3階／1階:透析室（準個室）・2階:透析室・3階:待合室（ラウンジ）

河北健診クリニック

■所在地／〒166-0003　東京都杉並区高円寺南4-27-12　TEL:03-5377-2511(代)　■開設日／1990年6月　■院長／鈴木　裕子　■標榜科目／内科■施設認定／●（社）日本病院会・日本人間ドック学会優良人間ドック（2日ドック）実施指定施設●日本総合健診医学会認定優良総合健診施設●（社）全日本病院協会日帰り人間ドック実施指定施設●健康評価施設査定機構認定人間ドック・総合健診・特定健診・特定保健指導優良認定施設●マンモグラフィ検診精度管理中央委員会マンモグラフィ検診画像認定施設

河北リハビリテーション病院

■所在地／〒166-0013　東京都杉並区堀ノ内1-9-27　TEL:03-5307-5151(代)　■開設日／2001年2月　■院長／河面　吉彦　■許可病床数／療養病床　135床■標榜科目／リハビリテーション科、リウマチ科、内科、精神科　■施設認定／●協力型臨床研修病院●日本医療機能評価機構認定（療養病院）、同リハビリテーション付加機能審査認定　■学会施設認定／日本リハビリテーション医学会研修施設

河北総合病院 分院

■所在地／〒166-0001　東京都杉並区阿佐谷北1-6-20　TEL:03-3339-0606(代)　■創立／2004年3月　■院長／角田　裕美　■許可病床数／一般病床　76床　■標榜科目／内科、皮膚科、精神科、リハビリテーション科、放射線科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、感染症内科、血液内科、リウマチ科、小児アレルギー科、アレルギー科、病理診断科、臨床検査科　■施設認定／協力型臨床研修病院

河北サテライトクリニック

■所在地／〒166-0001　東京都杉並区阿佐谷北1-3-12　TEL:03-3339-0808(代)　■創立／2004年3月　■院長／岡井　隆広　■標榜科目／皮膚科、形成・美容外科、眼科、整形外科（2019年6月まで）、内科（2019年6月まで）

介護老人保健施設 シーダ・ウォーク

■所在地／〒167-0034　東京都杉並区桃井3-4-9　TEL:03-5311-6262(代)　■開設日／2004年10月　■施設長／吉田　晴彦　■許可病床数／112床■事業内容／●介護保険サービスにおける介護保険施設サービス（介護予防）短期入所療養介護112床（全室個室）●介護保険サービスにおける（介護予防）通所リハビリテーション（デイケア）45名／日

河北ファミリークリニック南阿佐谷

■所在地／166-0004　東京都杉並区阿佐谷南1-16-8 ISM ASAGAYAビル3・4・5F　TEL:03-5356-7160　■開業日／2019年3月　■院長／一戸　由美子■標榜科目／内科、小児科

河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷

■所在地／166-0004　東京都杉並区阿佐谷南1-16-8 ISM ASAGYA 6F　TEL:03-5913-7977　■開設日／1994年2月　■管理者／船浪　紀子　■事業内容／●指定訪問看護事業所　●指定介護予防訪問看護事業所

あい介護老人保健施設

■所在地／〒206-0036　東京都多摩市中沢1-17-38　TEL:042-374-7111　■開設日／2001年11月　■施設長／佐藤　清貴　■ベッド数／150床（うち認知症専門棟50名・ショートステイ用8床）　■通所定員/50名

天本病院

■所在地／〒206-0036　東京都多摩市中沢2-5-1　TEL:042-310-0333　■創立／2007年6月　■院長／舟木　成樹　■許可病床数／179床（一般病床95床・療養病床　48床・精神病床　36床）　■標榜科目／内科・消化器内科・リハビリテーション科・精神科・老年精神科　■特長／日本医療機能評価機構認定（一般病院1、副機能:リハビリテーション病院）

あいクリニック

■所在地／〒206-0012　東京都多摩市貝取1431-3　TEL:042-375-9581　■開設日／1999年4月　■院長／濱谷　弘康　■標榜科目　【訪問診療】一般内科　【外来診療】内科、神経内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、精神科、整形外科　■施設認定／●難病医療費助成指定医療機関●被爆者一般疾病医療機関●生活保護法第49条及び中国在留邦人等支援医療機関●指定自立支援医療機関

あいクリニック平尾

■所在地／〒206-0823　東京都稲城市平尾3-7-4　コーシャハイム平尾1階　TEL:042-350-5062　■開設日／2007年4月　■院長／奥村　光絵　■標榜科目　【訪問診療】一般内科　【外来診療】呼吸器内科、老年内科、一般内科　■施設認定／●難病医療費助成指定医療機関　●被爆者一般疾病医療機関●生活保護法第49条及び中国在留邦人等支援医療機関

あいクリニック中沢

■所在地／〒206-0036　東京都多摩市中沢2-5-3　ゆいま～る中沢A棟1階　TEL:042-311-2820　■開設日／2013年8月　■院長／亀谷　学　■標榜科目　【訪問診療】内科、小児科　【外来診療】内科、小児科、精神科　■施設認定／●難病医療費助成指定医療機関●被爆者一般疾病医療機関●生活保護法第49条及び中国在留邦人等支援医療機関●指定自立支援医療機関

施設認定

河北総合病院 学会施設認定等（2019年4月1日現在）

- ◇臨床研修病院（厚生労働省指定）

◇外国医師臨床研修指定病院（厚生労働省指定）

◇日本がん治療認定医機構認定研修施設

◇日本内科学会認定医制度教育病院

◇日本脳卒中学会研修教育病院

◇日本神経学会専門医制度准教育施設

◇日本呼吸器学会認定施設

◇日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

◇日本心血管インターベンション治療学会研修施設

◇日本消化器病学会専門医制度認定施設

◇日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設

◇日本大腸肛門病学会専門医修練施設

◇日本肝臓学会認定施設
- ◇日本腎臓学会研修施設

◇日本透析医学会認定施設

◇日本リウマチ学会認定教育施設

◇日本外科学会外科専門医修練施設

◇日本小児科学会認定医制度研修施設

◇日本消化器外科学会認定専門医修練施設

◇日本食道学会全国登録認定施設（消化器外科）

◇日本整形外科学会認定医制度研修施設

◇日本産科婦人科学会専攻医指導施設

◇日本産科婦人科学会婦人科腫瘍登録施設

◇日本泌尿器科学会専門医教育施設

◇日本アレルギー学会教育施設

◇日本在宅医学会認定研修施設
- ◇日本プライマリ・ケア連合学会認定後期研修プログラム実施施設

◇日本麻酔科学会麻酔科認定病院

◇日本病理学会認定病院

◇日本臨床細胞学会認定施設

◇日本栄養士会管理栄養士初任者臨床研修指定

◇救急救命士病院実習教育施設

◇日本救急医学会認定救急科専門医指定施設

◇日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設

◇日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設

◇日本気管食道学会研修施設

◇日本周産期・新生児医学会認定施設

◇日本乳癌学会関連施設

◇日本不整脈心電学会不整脈専門医研修施設

施設基準届出等（2019年4月1日現在）

河北総合病院

- 【施設認定等】

◇日本医療機能評価機構認定病院

◇基幹型臨床研修病院

◇地域医療支援病院

◇救急告示病院（救急病院等を定める省令第2条）

◇東京都指定二次救急医療機関

◇DPC対象病院

◇東京都CCUネットワーク加盟

◇東京都脳卒中急性期医療機関

◇東京都がん診療連携協力病院（大腸がん）

◇指定居宅介護支援事業者

◇指定居宅サービス（訪問看護）

◇訪問リハビリテーション

◇介護予防訪問リハビリテーション

◇東京都神経難病医療ネットワーク協力病院指定

◇東京都医療機器安全性情報ネットワーク事業参画医療機関

【基本診療料に関する届出事項】

◇一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）

◇総合入院体制加算2

◇超急性期脳卒中加算

◇診療録管理体制加算1

◇医師事務作業補助体制加算1（15:1）

◇急性期看護補助体制加算1（25:1）

◇夜間100:1急性期看護補助体制加算

◇夜間看護体制加算

◇看護職員夜間12:1配置加算 1-イ

◇重症等療養環境特別加算

◇栄養サポートチーム加算

◇医療安全対策加算1（医療安全対策地域連携加算）

◇感染防止対策加算1

◇（感染防止対策地域連携加算、抗菌薬適正使用支援加算）

◇患者サポート体制充実加算

◇褥瘡ハイリスク患者ケア加算

◇ハイリスク妊娠管理加算

◇ハイリスク分娩管理加算

◇総合評価加算

◇後発医薬品使用体制加算1

◇病棟薬剤業務実施加算1
- ◇病棟薬剤業務実施加算2

◇データ提出加算2（提出データ評価加算）

◇入院支援加算1（地域連携診療計画加算 入院時支援加算）

◇認知症ケア加算1

◇精神疾患診療体制加算

◇特定集中治療室管理料3

◇（早期離床・リハビリテーション加算）

◇ハイケアユニット入院医療管理料1

◇小児入院医療管理料2

【特掲診療料に関する届出事項】

◇がん性疼痛緩和指導管理料

◇がん患者指導管理料イ、ロ、ハ

◇乳腺炎重症化予防ケア・指導料

◇地域連携小児夜間・休日診療料2

◇院内トリアージ実施料

◇救急搬送看護体制加算

◇外来リハビリテーション診療料

◇がん治療連携計画策定料

◇薬剤管理指導料

◇医療機器安全管理料1

◇HPV核酸検出及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）

◇検体検査管理加算（Ⅳ）

◇心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算

◇植込型心電図検査

◇ヘッドアップフィルト試験

◇神経学的検査

◇小児食物アレルギー負荷検査

◇画像診断管理加算1

◇画像診断管理加算2

◇CT撮影及びMRI撮影

◇冠動脈CT撮影加算

◇大腸CT撮影加算

◇乳房MRI撮影加算

◇小児科鎮静下MRI撮影加算

◇外来化学療法加算1

◇無菌製剤処理料

◇心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）

◇脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
- ◇運動器リハビリテーション料（Ⅰ）

◇呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）

◇がん患者リハビリテーション料

◇処置の休日加算1、時間外加算1、及び深夜加算1

◇脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術

◇乳がんセンチネルリンパ節加算1

◇経皮的中隔心筋焼灼術

◇食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）

◇内視鏡下胃、十二指腸穿孔、瘻孔閉鎖術

◇胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）

◇小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）

◇結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）

◇腔腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）

◇ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）

◇植込型心電図検査記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術

◇大動脈バルーンパンピング法（IABP法）

◇腹腔鏡下肝切除術

◇腹腔鏡下脾腫瘍摘出術

◇腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術

◇早期悪性腫瘍大腸粘膜炎層剥離術

◇手術の休日加算1、時間外加算1、及び深夜加算1

◇輸血管理料Ⅰ

◇輸血適正使用加算

◇人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算

◇麻酔管理料（Ⅰ）

◇病理診断管理加算1

◇悪性腫瘍病理標本加算

◇酸素単価

【入院時食事療養に関する届出事項】

◇入院時食事療養（Ⅰ）（食堂加算）

【保険外併用療養費に関する事項】（選定療養）

◇特別の療養環境の提供

◇200床以上の病院初診料

◇入院期間が180日を超える入院に関する費用

◇予約に基づく診療（頭痛外来）

◇時間外診療

【保険外併用療養費に関する事項】（評価療養）

◇治療に係る治療

河北総合病院 分院

- 【施設認定】

◇協力型臨床研修病院

【基本診療料に関する届出事項】

◇一般病棟入院基本料（急性期一般入院料2）

◇診療録管理体制加算1

◇医師事務作業補助体制加算1（20:1）

◇急性期看護補助体制加算1

◇夜間100:1急性期看護補助体制加算

◇夜間看護体制加算

◇看護職員夜間12:1配置加算
- ◇療養環境加算

◇無菌治療室管理加算1

◇医療安全対策加算2（医療安全対策連携加算）

◇感染防止対策加算2

◇総合評価加算

◇後発医薬品使用体制加算1

◇病棟薬剤業務実施加算1

◇データ提出加算2（提出データ評価加算）

◇入院支援加算1

◇認知症ケア加算2
- 【特掲診療料に関する届出事項】

◇糖尿病合併症管理料

◇がん性疼痛緩和指導管理料

◇ニコチン依存症管理料

◇薬剤管理指導料

◇医療機器安全管理料1

◇時間内歩行試験

◇画像診断管理加算1

◇画像診断管理加算2

◇脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
- ◇呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）

◇がん患者リハビリテーション料

◇人工腎臓（慢性維持透析を行った場合1）

◇導入期加算1

◇酸素単価

【入院時食事療養に関する届出事項】

◇入院時食事療養（Ⅰ）（食堂加算）

【保険外併用療養費に関する事項】（選定療養）

◇特別の療養環境の提供

◇入院期間が180日を超える入院に関する費用

河北 サテライト クリニック

- 【基本診療料に関する届出事項】

◇時間外対応加算2

【特掲診療料に関する届出事項】

◇酸素単価

介護老人保健施設 シーダ・ウォーク

- 【介護老人保健施設（ロングステイ）として】

◇ユニット型介護老人保健施設サービス費（Ⅰ）（ⅱ）

◇<ユニット型個室>【在宅強化型】

◇在宅復帰在宅療養支援加算Ⅱ

◇夜勤職員配置加算

◇短期集中リハ加算

◇認知症短期集中リハ加算

◇栄養マネジメント加算

◇療養食加算

◇ターミナルケア加算

◇サービス提供体制加算Ⅰ1

◇処遇改善加算Ⅰ

◇口腔衛生管理体制加算

◇褥瘡マネジメント加算

【短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護（ショートステイ）として】

◇ユニット型介護老人保健施設（介護予防）短期入所療養介護費（Ⅰ）（ⅱ）

◇<ユニット型個室>【在宅強化型】

◇在宅復帰在宅療養支援加算

◇夜勤職員配置加算

◇個別リハリ加算

◇療養食加算

◇送迎加算

◇サービス提供体制加算Ⅰ1

◇処遇改善加算Ⅰ

◇緊急短期入所受入加算

◇重度療養管理加算1
- 【通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション（デイケア）として】

◇大規模通所リハビリテーション費（Ⅱ）、介護予防通所リハビリテーション費

◇リハ提供体制加算

◇リハマネジメント加算

◇中重度者ケア体制加算

◇社会参加支援加算

◇短期集中個別リハ加算

◇認知症短期集中リハ加算

◇経口維持加算Ⅰ・Ⅱ

◇口腔衛生管理体制加算

◇入所前後訪問指導加算Ⅰ・Ⅱ

◇緊急時治療加算

◇介護職処遇改善加算Ⅰ

◇排せつ支援加算

◇褥瘡マネジメント加算

【短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護（ショートステイ）として】

◇施設等の区分・介護老人保健施設（Ⅰ）

◇サービス提供体制強化加算（Ⅰ）

◇短期集中リハ加算

◇認知症短期集中リハ加算

◇経口維持加算Ⅰ・Ⅱ

◇口腔衛生管理体制加算

◇入所前後訪問指導加算Ⅰ・Ⅱ

◇緊急時治療加算

◇介護職処遇改善加算Ⅰ

◇排せつ支援加算

◇褥瘡マネジメント加算

【訪問リハビリテーション、介護予防訪問リハビリテーションとして】

◇訪問リハビリテーション費

◇リハマネジメント加算

◇短期集中リハ加算

◇サービス提供体制加算

河北リハビリテーション病院

- 【施設認定】

◇協力型臨床研修病院

【特定入院料に関する届出事項】

◇回復期リハビリテーション病棟入院基本料1

【入院基本診療料に関する届出事項】

◇臨床研修病院入院診療加算（協力型）

◇診療録管理体制加算2

◇入院支援加算2

◇患者サポート体制充実加算

◇体制強化加算1
- ◇データ提出加算2

◇提出データ評価加算

【特掲診療料に関する届出事項】

◇薬剤管理指導料

◇脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）

◇運動器リハビリテーション料（Ⅰ）

◇廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）

【入院時食事療養に関する届出事項】

◇入院時食事療養（Ⅰ）（食堂加算）

河北健診クリニック

- 【施設認定】

◇（社）日本病院会・日本人間ドック学会優良人間ドック（2日ドック）実施指定施設

◇日本総合健診医学会認定優良総合健診施設

◇（社）全日本病院協会日帰り人間ドック実施指定施設

◇健康評価施設査定機構認定人間ドック・総合健診・特定健診・特定保健指導優良認定施設

◇マンモグラフィ検診精度管理中央委員会マンモグラフィ検診画像認定施設

【基本診療料に関する届出事項】

◇明細書発行体制等加算

河北透析クリニック

- 【基本診療料に関する届出事項】

◇時間外対応加算2

【特掲診療料に関する届出事項】

◇人工腎臓（慢性維持透析を行った場合1）

◇透析液水質確保加算
- ◇慢性維持透析濾過加算

◇導入期加算1

◇下肢末梢静脈疾患指導管理加算

◇心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅱ）

あい介護老人保健施設

- 【介護老人保健施設（入所）として】

◇所定疾患施設療養費

◇在宅復帰・在宅療養支援機能加算（Ⅱ）

◇施設等の区分・介護老人保健施設（Ⅰ）

◇人員配置区分・在宅強化型

◇療養食加算

◇夜勤職員配置加算

◇認知症ケア加算

◇ターミナルケア体制加算

◇栄養マネジメント体制加算

◇サービス提供体制強化加算（Ⅰ）

◇短期集中リハビリテーション加算

◇認知症短期集中リハビリテーション加算

◇経口維持加算Ⅰ・Ⅱ

◇口腔衛生管理体制加算

◇入所前後訪問指導加算Ⅰ・Ⅱ

◇緊急時治療加算

◇介護職処遇改善加算Ⅰ

◇排せつ支援加算

◇褥瘡マネジメント加算

【通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション（デイケア）として】

◇施設等の区分・大規模の事業所Ⅱ

◇入浴介助加算

◇リハビリテーションマネジメント加算Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

◇短期集中個別リハビリテーション実施加算

◇個別リハビリテーション実施加算

◇認知症短期集中リハビリテーション実施加算

◇生活行為向上リハビリテーション実施加算

◇サービス提供体制加算Ⅰ

◇重度療養加算

◇介護職員処遇改善加算Ⅰ

◇中重度者ケア体制加算

◇社会参加支援加算

【訪問リハビリテーション、介護予防訪問リハビリテーションとして】

◇施設等の区分・介護老人保健施設（Ⅰ）

◇人員配置区分・在宅強化型

◇在宅復帰・在宅療養支援機能加算（Ⅱ）

◇サービス提供体制加算Ⅰ

◇夜勤職員配置加算
- ◇個別リハビリテーション実施加算

◇認知症ケア加算

◇療養食加算

◇重度療養管理加算

◇緊急短期入所受入加算

◇介護職処遇改善加算Ⅰ

◇送迎加算

【通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション（デイケア）として】

◇施設等の区分・大規模の事業所Ⅱ

◇入浴介助加算

◇リハビリテーションマネジメント加算Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

◇短期集中個別リハビリテーション実施加算

◇個別リハビリテーション実施加算

◇認知症短期集中リハビリテーション実施加算

◇生活行為向上リハビリテーション実施加算

◇サービス提供体制加算Ⅰ

◇重度療養加算

◇介護職員処遇改善加算Ⅰ

◇中重度者ケア体制加算

◇社会参加支援加算

【訪問リハビリテーション、介護予防訪問リハビリテーションとして】

◇施設等の区分・介護老人保健施設（Ⅰ）

◇人員配置区分・在宅強化型

◇在宅復帰・在宅療養支援機能加算（Ⅱ）

◇サービス提供体制加算Ⅰ

◇夜勤職員配置加算

天本病院

- 【基本診療料に関する届出事項】

◇地域一般入院料3 15床

◇看護配置加算

◇看護補助加算

◇診療録管理体制加算 2

◇療養環境加算

◇医療安全対策加算2

◇後発医薬品使用体制加算 1

◇療養病棟入院基本料

◇回復期リハビリテーション病棟入院料2 48床

◇体制強化加算

◇地域包括ケア入院医療管理料2 30床

◇特殊疾患病棟入院料1 50床

◇特殊疾患病棟入院料2 36床
- ◇データ提出加算1

◇認知症ケア加算1

【特掲診療に関する届出事項】

◇薬剤管理指導料

◇在宅療養支援病院

◇在宅時医学総合管理料、特定施設入居時等医学総合管理料

◇CT撮影及びMRI撮影

◇脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）

◇廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）

◇運動器リハビリテーション料（Ⅰ）

◇呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）

◇超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算

あいクリニック

- 【基本診療料に関する届出事項】

◇明細書発行体制等加算

◇時間外対応加算 1

◇夜間・早朝加算

◇機能強化加算

【特掲診療料に関する届出事項】

◇機能強化型在宅療養支援診療所

◇在宅緩和ケア充実診療所

◇地域包括診療料 1
- ◇認知症地域包括診療料 1

◇ニコチン依存症管理料

◇脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅲ）

◇運動器リハビリテーション料（Ⅲ）

◇在宅時医学総合管理料

◇施設入居時等医学総合管理料

◇包括的支援加算

◇在宅がん医療総合診療料

◇コンピューター断層撮影（CT撮影）

あいクリニック平尾

- 【基本診療料に関する届出事項】

◇明細書発行体制等加算

◇電子化加算

◇機能強化加算
- 【特掲診療料に関する届出事項】

◇在宅緩和ケア充実診療所

◇在宅時医学総合管理料

◇特定施設入居時等医学総合管理料

◇在宅がん医療総合診療料

あいクリニック中沢

- 【基本診療料に関する届出事項】

◇明細書発行体制等加算

【特掲診療料に関する届出事項】

◇機能強化型在宅療養支援診療所

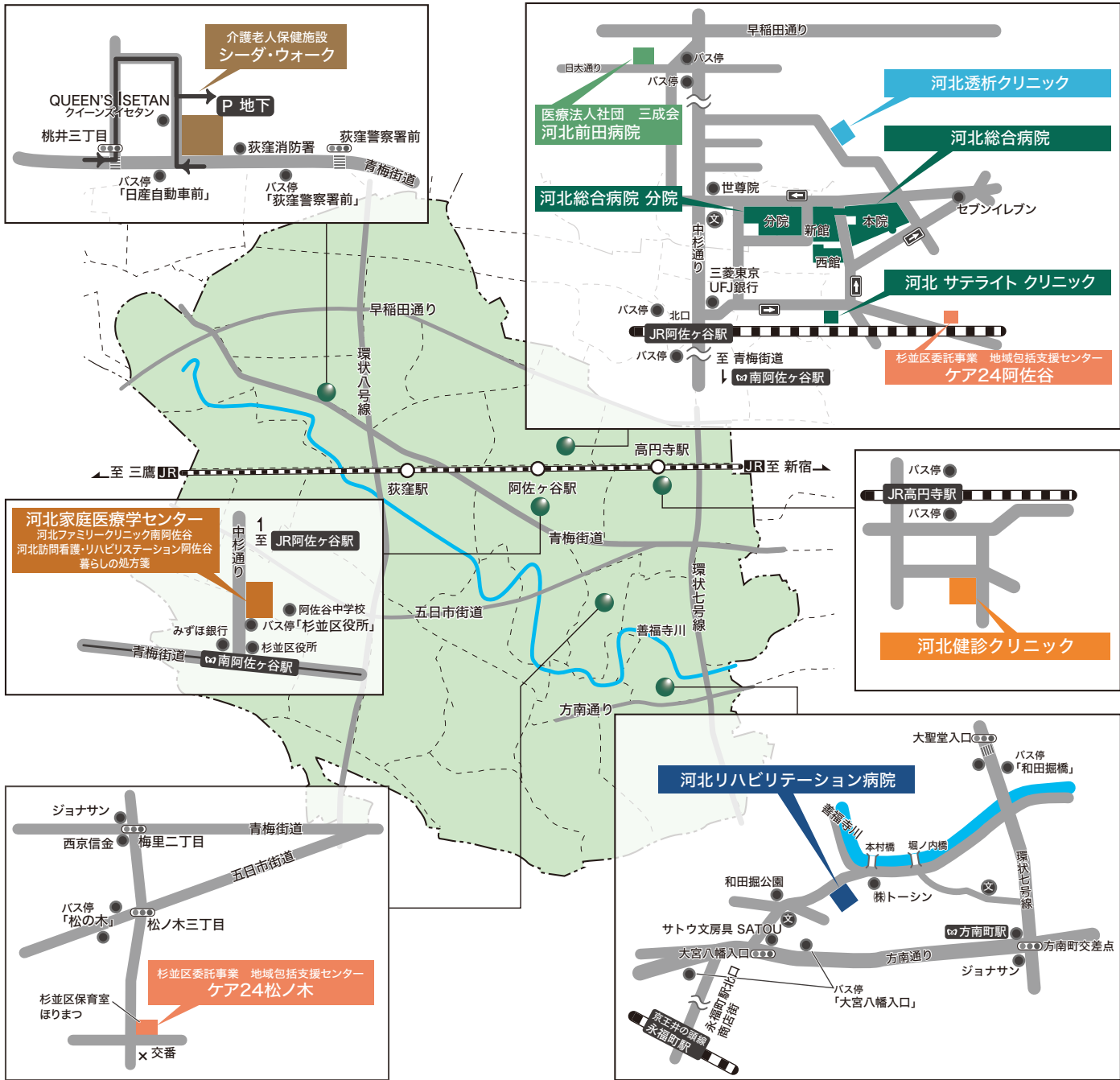
◇在宅緩和ケア充実診療所
- ◇在宅時医学総合管理料

◇施設入居時等医学総合管理料

◇包括的支援加算

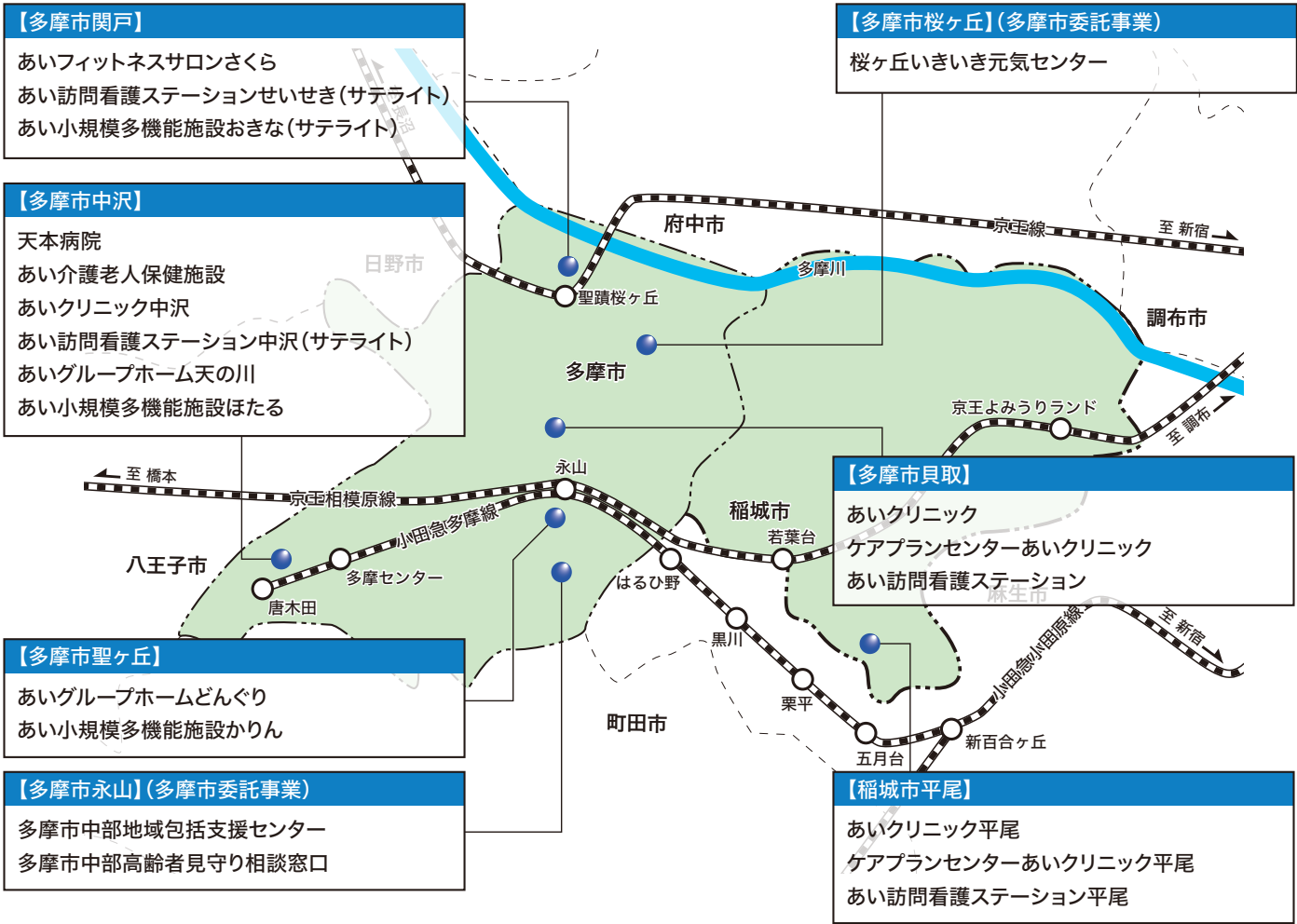
◇在宅がん医療総合診療料

◇コンピューター断層撮影（CT撮影）



河北総合病院	〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-7-3 TEL.03-3339-2121
河北総合病院 分院	〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-6-20 TEL.03-3339-0606
河北 サテライト クリニック	〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-3-12 TEL.03-3339-0808
河北リハビリテーション病院	〒166-0013 東京都杉並区堀の内1-9-27 TEL.03-5307-5151
介護老人保健施設 シーダ・ウォーク	〒166-0034 東京都杉並区桃井3-4-9 TEL.03-5311-6262
河北健診クリニック	〒166-0003 東京都杉並区高円寺4-27-12 三井住友銀行高円寺ビル5階(受付) TEL.03-5377-2511
河北透析クリニック	〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-18-9 TEL.03-3336-2500

河北家庭医療学センター	〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-16-8 ISM ASAGAYA TEL.03-5913-7974(6階) TEL.03-5356-7160(3～5階) 河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷 暮らしの処方箋 TEL.03-5913-7977(6階) TEL.03-5913-9214(8階)
【 杉並区委託事業 】	
地域包括支援センター ケア24阿佐谷	〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-2-1 河北杉樹ビル1階 TEL.03-3339-1588
地域包括支援センター ケア24松ノ木	〒166-0014 東京都杉並区松ノ木3-3-4 TEL.03-3318-8530
【 提携施設 】	
医療法人社団 三成会	〒167-0031 東京都杉並区本天沼1-2-1 TEL.03-3330-0384



【 多摩市中沢 】	
①天本病院	〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-1 TEL.042-310-0333
②あい介護老人保健施設 せいせき(サテライト)	〒206-0036 東京都多摩市中沢1-17-38 TEL.042-374-7111
③あいクリニック中沢	〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-3 ゆいま～る中沢A棟1階
④あい訪問看護ステーション 中沢(サテライト)	TEL.③042-311-2820 ④042-371-6888
⑤あいグループホーム天の川 ほたる	〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-3 ゆいま～る中沢B棟2階 TEL.042-311-0176
⑥あい小規模多機能施設 ほたる	〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-3 ゆいま～る中沢B棟3階 TEL.042-357-1870
【 多摩市聖ヶ丘 】	
①あいグループホーム どんぐり	〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘2-21-2 ゆいま～る聖ヶ丘C棟1階 TEL.042-357-3801
②あい小規模多機能施設 かりん	〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘2-20-6 ゆいま～る聖ヶ丘B棟1階 TEL.042-357-4101
【 多摩市永山 】 (多摩市委託事業)	
①多摩市中部地域 包括支援センター	〒206-0025 東京都多摩市永山4-2-5-105 TEL.①042-375-0017 ②042-357-8877

【 多摩市関戸 】	
①あいフィットネスサロン さくら	〒206-0011 東京都多摩市関戸1-2-11 スマイラス聖蹟桜ヶ丘1階
②あい訪問看護ステーション せいせき(サテライト)	TEL.①042-311-5445 ②042-371-6888
③あい小規模多機能施設 おきな(サテライト)	③042-311-5447
【 多摩市桜ヶ丘 】 (多摩市委託事業)	
桜ヶ丘いきいき元気センター	〒206-0013 東京都多摩市桜ヶ丘2-1-1 TEL.042-311-7300
【 多摩市貝取 】	
①あいクリニック	〒206-0012 東京都多摩市貝取1431-3 あい在宅複合施設
②ケアプランセンター あいクリニック	TEL.①042-375-9581 ②042-375-9598
③あい訪問看護ステーション	③042-371-6888
【 稲城市平尾 】	
①あいクリニック平尾	〒206-0823 東京都稲城市平尾3-7-4 コーシャハイム平尾1階
②ケアプランセンターあいクリニック平尾	TEL.①042-350-5062 ②042-318-1826
③あい訪問看護ステーション平尾	③042-350-8615

学会発表(2018年度)

■所属／氏名／学会名／題目

2018年 4月	■リウマチ科／菊地 英豪、青木 尚子、吉岡 太郎、町並 陸生／第62回日本リウマチ学会総会学術集会／ 当施設におけるリウマチ性多発筋痛症患者における悪性疾患診断例の検討 ■整形外科／伊藤 聡一郎、吉岡 太郎／第61回日本手外科学会学術集会／"表面置換型人工関節を用いたリウマチ手指MP 人工関節置換術の治療成績 Treatment results of the total MP joint arthroplasty for rheumatoid hands with the semi constraint implant"
5月	■救急部／金井 信恭／第21回日本臨床救急医学会総会・学術総会／胃内視鏡鼓膜下層剥離術後 大量気膜に加え皮下気腫、総房気腫、気胸をきたした1例 ■救急部／瀬之口 真美／第21回日本臨床救急医学会総会・学術総会／二次救急病院における病院救急車を用いた地域医療連携 ■循環器内科／片野 皓介／小倉LIVE Case competition／冠動脈ステント留置後に穿孔を来し、double guiding catheter systemでGRAFTMASTERを留置した1例 ■循環器内科／長田 公祐／第52回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会／急速に進行した左冠動脈主幹部病変の1例 ■内科／前田 隼／第61回糖尿病年次学術集会／維持透析中2型糖尿病患者の大腸癌術前に発症したフルニエ壊疽の1例及び当院で経験したフルニエ壊疽7例の検討 ■栄養科／佐野 純子／第61回糖尿病年次学術集会／1人暮らしの2型糖尿病患者にとつての食事療法 ■乳腺外科／安田 秀光／第26回 日本乳癌学会学術総会／超音波ガイド下リバースワイヤー挿入による乳房非触知微小病変の診断と治療 ■リハビリテーション科／見供 翔／Asia pacific orthropediac knee meeting Australia／ Relationship between Muscle Strength in Different Positions and Forward Jump Ability after ACL Reconstruction ■リハビリテーション科／小口 佳奈／第23回日本緩和医療学術大会／総合病院における病期に応じたがん患者へのリハビリテーションの関わり ■リハビリテーション科／杉山 真理／6th European Seating Symposium／ Powered wheelchair seating for working long periods and its benefits for the health and lifestyle of severe injury suffers ■皮膚科／上田 朋子／第878回日本皮膚科学会東京地方会／腰部に生じた限局性多発性神経線維腫の1例 ■研修医／前田 隼／第61回日本糖尿病学会／維持透析中2型糖尿病患者の大腸癌術前に発症したフルニエ壊疽の1例及び当院で経験したフルニエ壊疽7例の検討
6月	■救急部／竹内 一貴／第68回日本病院学会／病院救急車による転院搬送の現状 ■河北リハビリテーション病院／融 優子／日本リハビリテーション医学会／塩酸アマンタジンが無動症状に著効した脳塞栓合併PSPの1例 ■整形外科／吉岡 太郎、福田 宗弘、木田 将量／第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会／Measured resectionによるCR-TKAで脛骨骨切りを gap値でおこなった術式の検討 Tibial Osteotomy depending on gap in CR-TKA with measured resection technique ■腎臓内科／岡井 隆広、鈴木 剛史、須藤 裕嗣、青木 尚子、山崎 昌洋／第61回日本腎臓学会学術総会／CKD地域連携バスの有用性の検討 ■腎臓内科／岡井 隆広、鈴木 剛史、須藤 裕嗣、青木 尚子、山崎昌洋／第61回日本腎臓学会学術総会／ ビタミンD製剤による高カルシウム血症で腎機能障害をきたした症例の検討 ■腎臓内科／青木 尚子／第63回日本透析医学会学術集会・総会／高齢者血液透析患者に対する透析中の自主的筋力強化運動の効果について ■看護部／石川 光／第63回日本透析医学会学術集会・総会／高齢者維持透析患者に対する栄養改善に向けた取り組み～タンパクビンゴ表を用いた栄養指導～ ■消化器内科／五十嵐 裕章／DDW2018(Washington DC)／ Follow-up Colonoscopy in Colorectal Cancer Screening Remains Effective among Elderly Individuals Who Show Positive FIT results ■循環器内科／片野 皓介／第248回 日本循環器学会 関東甲信越地方会／脳梗塞で入院中に巨大VSDを伴う修正大血管転位と診断した一例 ■耳鼻いんこう科／菱村 祐介、清水 啓成、篠原 宏、中野 光花／第41回日本顔面神経学会／HIV感染による多発脳神経症状を呈したHunt症候群の1例 ■河北家庭医療学センター／檜原 正基／日本プライマリ・ケア連合学会／ 訪問診療を行っている患者のAdvance care planningと主介護者のQOL・介護負担感の関連調査 ■あい訪問看護ステーション／山口 慶子、涌水 理恵、藤岡 寛、佐藤 奈保、松澤 明美、佐々木 実輝子、秋本 和宏、斎藤 沙織／ 日本小児看護学会代28回学術集会(口演発表)／在宅重症心身障害家族の家族エンパワメントの関連要因―学童期と思春期に焦点を当てて―
7月	■研修医／堀越 雄一郎／東京循環病研究会／多発性骨髄腫に対してLenalidomide/dexamethasone療法施行中に心タンポナーデを発症した一例 ■河北リハビリテーション病院／平山 郁奈子／第19回日本言語聴覚学会／リハビリテーションスタッフの視点から考える防災対策―熊本地震を通じて ■河北リハビリテーション病院／星 美和／第29回老年歯科医学会学術大会／脳梗塞または脳内出血による回復期リハビリテーション患者の口唇閉鎖力 ■あい介護老人保健施設 デイケア科／平山 瑞穂／全国デイ・ケア研究大会 in つくば／デイケアからの訪問リハビリ事例紹介
8月	■循環器内科／石原 龍馬／第28回日本心血管インターベンション治療学会学術集会／当院におけるappropriate PCIの現状 ■河北リハビリテーション病院／土山 緑／日本家族療法学会 第35回ぐんま大会／家族療法の理論や技術をソーシャルワークに統合することの意義・価値は何か
9月	■リハビリテーション科／米谷 和音／第18回日本認知神経リハビリテーション学会／手の使用を痛みとして知覚される症例に対するアプローチ ■リハビリテーション科／杉山 真理／第20回日本褥瘡学会学術集会／圧力分布測定装置を活用した車椅子クッションの空気量調整 ■病理診断科／町並 陸生／The International Skeletal Society 2018 Members' Meeting, Berlin／ Case 15：A 61 year old female presents an anterior chest mass. Carcinosarcomatous dedifferentiation of chondrosarcoma. ■皮膚科／深澤 桂子／第881回日本皮膚科学会東京地方会／再燃を繰り返しステロイド内服が奏効した好酸球性膿疱性毛包炎の1例 ■耳鼻いんこう科／中野 光花、清水 啓成、篠原 宏、菱村 祐介／第6回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会／喉頭浮腫を伴った急性耳下腺炎例 ■耳鼻いんこう科／菱村 祐介、清水 啓成、篠原 宏、中野 光花／第57回日本鼻科学会／動眼神経単独麻痺をきたした蝶形骨嚢胞の1例 ■耳鼻いんこう科／篠原 宏、清水 啓成、中野 光花、菱村 祐介／第57回日本鼻科学会／くしゃみによって生じた眼窩気腫の一例 ■河北リハビリテーション病院／平野 祐紀／第24回摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会／嚥下反射惹起困難も普通食の摂取が可能となった1症例 ■あい訪問看護ステーション／岸野 美由紀／日本重症心身障害学会第44回学術集会 口演発表／地域包括ケアシステムを利用した重症心身障害者の地域生活支援の提案 ■河北健診クリニック／鈴木 裕子、久米 光／第62回日本医学真菌学会総会／剖検輯報からみた内臓真菌症の疫学
10月	■救急部／原島 健也／第60回 全日本病院学会／地域における病院救急車活用による迎え搬送の有用性の検討 ■救急部／金井 信恭／第46回 日本救急医学術総会／右室に穿通したと考えられる断裂CVガイドワイヤーの回収経験 ■救急部／松本 直久／第46回 日本救急医学術総会／脾石症に脾臓周囲腫瘍を合併した1例 ■河北リハビリテーション病院／澤本 陽平／第7回 支援工學理学療法学会／健常者における免荷式歩行器歩行の免荷量による筋活動の変化について

	■河北リハビリテーション病院／落合 克典、石原 瞳／リハビリテーション・ケア合同研究大会2018／いきいき河北リハビリ健康教室の活動報告 ■リハビリテーション科／向山 秀／リハビリテーション・ケア合同研究大会2018／急性期における認知症患者に対する院内デイクアが介入前後で意欲に及ぼす効果 ■泌尿器科／若松 太郎、三浦 一郎、村田 明弘、田村 徳康、町並 陸生／第83回日本泌尿器科学会東部総会／胆管癌腎転移の一例 ■腎臓内科／岡井 隆広、亀井 哲、須藤 裕嗣、青木 尚子、林 松彦／第48回日本腎臓学会東部学術大会／肉眼的血尿による急性尿細管障害で発症したIgA腎症の一例 ■循環器内科／片野 皓介／第53回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会／ 第1世代薬剤溶出性ステント留置後抗凝固薬単剤内服中に血栓閉塞によりST上昇型急性心筋梗塞を発症した1例 ■循環器内科／宮部 彰／第14回杉並河北救急症例合同カンファレンス／すみやかな治療で救命できた院外心停止の症例
11月	■循環器内科／佐藤 由里子／カテーテルアブレーション秋季大会2018／ 心腔内超音波(ICE)のみを用いて、カテーテルアブレーションを施行しえた常染色体優性多発性嚢胞腎を合併した心房細動の1例 ■消化器内科／島田 高幸／JDDW2018(神戸市)／傍乳頭憩室がERCPIに与える影響についての検討 ■リハビリテーション科／見供 翔／臨床スポーツ医学／ 前十字靱帯再建術後患者の等尺性膝関節筋力と前方跳躍能力の関連―評価肢位の異なる膝関節屈曲筋力測定値を用いた検討― ■リハビリテーション科／高瀬 真理／第27回呼吸ケアリハビリテーション学会学術集会／長期人工呼吸器患者における多職種連携の取り組み ■耳鼻いんこう科／篠原 宏、清水 啓成／第7回日本小児診療多職種研究会／マイコプラズマ感染後に発症した異常眼球運動(オプソクロヌス)症例 ■河北リハビリテーション病院／小西 黎／東京都理学療法士会区西南部西部ブロック症例検討会／右寛骨臼骨折を受傷し、既往歴に左脳梗塞を呈した症例への介入 ■河北リハビリテーション病院／湧川 寿梨亜／東京都理学療法士会区西南部西部ブロック症例検討会／睡眠障害を呈した患者への【睡眠衛生指導】の効果について ■河北家庭医療学センター／一戸 由美子／死の臨床研究会大会／グループホームでの看取り～介護職員が看取りの過程で果たした役割と課題～ ■河北家庭医療学センター／矢尾 知恵子／死の臨床研究会大会／看護師雇用のない認知症グループホームの看取りを支える看護～ケアニーズと効率を考えた提供体制～ ■河北家庭医療学センター／船浪 紀子／死の臨床研究会大会／初めて在宅看取りをする訪問看護師へ チームで取り組む教育について ■あい介護老人保健施設 介護科／山下 陽介／東京都老人保健施設大会／あい介護老人保健施設における看取り ■あい介護老人保健施設 リハビリテーション科／塚本 直樹／東京都老人保健施設大会／ 生活期でも諦めない～他職種アプローチにより想起在宅復帰と退所後も機能向上を実現できたケース～ ■河北健診クリニック／鈴木 裕子／"The 7th Global Network forum on infection and immunity"／ Epidemiology of Visceral mycosis after solid organ transplant
12月	■循環器内科／佐藤 由里子／18th International Symposium on Progress in Clinical Pacing／ Pulmonary Vein Isolation, Cavotricuspid Isthmus Ablation and Superior Vena Cava Isolation in A Patient with Dextrocardia and Situs Inversus Totalis ■CW(ケアプラン推進科)／今和 泉恵子、川井 とも江／2018年度日本看護協会多摩南支部／胃瘻造設者の口腔内の環境改善を目指して ■消化器外科／田村 徳康／第31回日本内視鏡外科学会総会(福岡)／子宮広間膜裂孔ヘルニア異所性再発の1例 ■消化器外科／加藤 大貴／第31回日本内視鏡外科学会総会(福岡)／ヘルニア門の縫合閉鎖を加えた腹腔鏡下腹壁瘢痕ヘルニア修復術2例の治療成績 ■消化器外科／桜井 博仁／第31回日本内視鏡外科学会総会(福岡)／一般市中病院における高齢者の腹腔鏡下胃切除の安全性について ■血液内科／浅妻 直樹／Symposium of 76th Annual Conference of International Congress of Psychologists, ICP, Montreal 2018.／ Human Rights, Dignity and Justice – Global Health Care towards Well-Being (wellness) of Individual and Group. ■研修医／菅野 知佳／リウマチ学会地方会／食道、胃前庭部に膜様狭窄をきたした関節リウマチ合併シェーグレン症候群の一例 ■研修医／菅野 知佳／産婦人科学会東京部会／腔閉鎖症による月経モリミナに対して腔横中隔切開術を行った1例 ■研修医／堀越 雄一郎／第647回日本内科学会関東地方会／ACTH欠損症による副腎不全で高Ca血症をきたした1例 ■研修医／三浦 和樹／第647回日本内科学会関東地方会／横紋筋融解症による急性腎障害の経過中、高Ca血症に伴う筋肉内石灰化をきたした1例 ■腎臓内科／三浦 和樹、岡井 隆広、須藤 裕嗣、浅妻 直樹、林 松彦／第647回日本内科学会関東地方会／ 横紋筋融解症による急性腎障害の経過中、高Ca血症に伴う筋肉内石灰化をきたした一例 ■産婦人科／菅野 知佳、上原 ゆり子／第388回東京産科婦人科学会例会／腔閉鎖症による月経モリミナに対して腔横中隔切開術を行った1例 ■乳腺外科／安藤 美知子／第15回乳癌学会関東地方会 大宮／原発不明癌の腹膜播種・両側腋窩リンパ節転移を伴った乳癌の一例 ■リウマチ・膠原病科／菅野 知佳、岡井 隆広、菊地 英豪、青木 尚子、吉岡 太郎／第29回日本リウマチ学会関東支部学術集会／ 食道、胃前庭部に膜様狭窄をきたした関節リウマチ合併シェーグレン症候群の一例 ■リハビリテーション科／根本 海人／保健科学学会／Upper Quarter Y-Balance Testにおける上肢機能評価と身体機能の関連性 ■河北リハビリテーション病院／真鍋 由美子／第5回日本小児理学療法学会／特別支援学校と自立支援指導員～かかわりの中で見えてきたこと～
2019年 1月	■皮膚科／深澤 桂子／第882回日本皮膚科学会東京地方会／Nocardia farcinicaによる皮下膿瘍の1例 ■あい訪問看護ステーション／"Miyuki Kishino(他施設研究者：Rie;Keiko,Yamaguchi;HiroshiFujioka,Kaori Nishigaki,Akemi Matsuzawa,Naoko Iwata,)／ "he 22th East Asian Forum of Nursing Scholars 口演発表／"TFamily Empowerment of families raising children with severe motor and intellectual disabilities in special schools for physically handicapped children in Japan."
2月	■循環器内科／片野 皓介／杉並区医師会症例検討会／大動脈弁および三尖弁に弁破壊が生じた感染性心内膜炎の一例 ■循環器内科／前田 備子／VTE WEBセミナー／VTEの診断 ■循環器内科／佐藤 由里子／VTE WEBセミナー／VTEの治療 ■循環器内科／菅野 知佳／第251回 日本循環器学会／関東甲信越地方会／心室中隔穿孔に対し内科治療のみで長期生存の1例 ■産婦人科／大野 珠美／杉並区医師会学術研究発表会／救急搬送中に分娩となった初診妊婦の1例
3月	■消化器外科／百瀬 直也／第55回日本腹部救急医学会総会／十二指腸腸傍乳頭憩室結石の落下と陥頓による腸石イレウスの2例 ■消化器外科／阿部 真也／第55回日本腹部救急医学会総会／複数回の整復及び腸管固定を要した腸回転異常の亜型と思われる右側結腸捻転症の1例 ■消化器外科／藤井 弘敦／第55回日本腹部救急医学会総会／遅発性外傷性横隔膜ヘルニア陥頓に対し緊急胃切除術を施行した1例 ■研修医／鈴木 亮太／第55回日本腹部救急医学会総会／S状結腸癌を先端とした成人腸重積の1例 ■循環器内科／布施 大望／第83回日本循環器学会学術集会／ Prognostic Impact of Nutritional Indexes on Outcomes in Patients with Critical Limb Ischemia after Endovascular Treatment ■循環器内科／片野 皓介／第8回JOINTミーティング／FFR wire stuck時のbailoutにdouble guiding catheter systemが有用だった一例 ■循環器内科／佐藤 由里子／MEDICINA 56巻 3号／透析例で注意すべき心電図所見には何があるか？ ■リハビリテーション科／幸田 佳苗／第9回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会／外来維持透析クリニックにおける理学療法士介入の必要性について ■救急部／吉田 拓生／第46回 日本集中治療医学会伝会／非常駐の集中治療専門医を介した二次救急病院の取り組みが患者予後に与える影響

年間イベント2018

4月

■河北健康教室「骨粗鬆症と脊柱管狭窄症のお話と体操」

■体力測定会・河北家族会・健康教室(河北リハビリテーション病院)

■認知症はじめて教室「認知症の医療」

■共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」

■広報誌「あっぱれ」春号発行

■あいセーフティネット便り Vol.5発行

■杉並心臓病カンファランス

■広報紙No.67「しくま」発行

■台湾台北医学大学(台湾)視察

■入社式(研修・歓迎会)

■ニチパン巻心ECOプロジェクトより感謝状(環境マネジメント)

■経営革新プロジェクト開始

■ゆいま〜中沢5周年記念イベント(あいクリニック中沢、あい小規模多機能施設ほたる、あいグループホーム天の川)

■第20回フラワーフェスティバル由木(あい介護老人保健施設 参加)

■新入職員研修

■新年度全体朝礼(多摩)

■第20回フラワーフェスティバル由木

5月

■河北健康教室「10年後も元気であるために運動を始めましょう」

■河北健康教室「これだけは知っておきたい社会保障制度介護編」

■体力測定会・河北家族会・健康教室(河北リハビリテーション病院)

■広報誌No.154「かわびたる」発行

■認知症はじめて教室「認知症のケア」

■もっと元気が出る講座「楽しく元気に歳をとろう!!〜肺炎とその予防について〜」

■共催愛宕かえで館連続健康講座「運動を続けるコツを教えます パート7〜バスに乗って出かけよう〜」

■共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」

■河北医療財団 創立90周年

■杉並区交流協会主催「外国人向け防災体験」

■ケア24上荻主催「教室」(シーダ・ウォーク)

■河北健康教室教室(運動)

■河北健康教室(社会保障制度)

■もっと元気が出る講座

■外国人向け防災体験

6月

■河北健康教室「薦の会 糖尿病からの腎機能障害〜透析にならないために〜」

■河北健康教室「祖父母の子育て」

■体力測定会・河北家族会・健康教室・運動会(河北リハビリテーション病院)

■もっと元気が出る講座「リハビリ職員が教える在宅介護のポイント〜移乗・階段昇降編〜」

■認知症はじめて教室「サービスの活用方法」

■共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」

■杉並心臓病カンファランス

■城西地区小児病診連携懇話会

■医師・看護師・薬剤師のための在宅ケアセミナー

■東京都訪問看護教育ステーション事業「訪問看護ステーションHUG」との協体体験研修開始(河北家庭医療学センター)

■地域連携会(河北リハビリテーション病院)

■広報紙No.68「しくま」発行

■大韓老人療養病院協会(韓国)視察

■ケア24上荻主催「教室」(シーダ・ウォーク)

■杉並区保健所主催「すぎなみ美活club健康講座」

■多摩事業部

■コーシャハイム平尾1周年イベント(あいクリニック平尾)

■体力測定会

■河北健康教室(祖父母の子育て)

■城西地区小児病診連携懇話会

■すぎなみ美活club

7月

■河北健康教室「40代女性からの乳がん検診・健診について」

■河北健康教室歯の健康予防を40代から考えよう!

■広報誌No.155「かわびたる」発行

■体力測定会・河北家族会・健康教室・夏祭り(河北リハビリテーション病院)

■知ってるつもりシリーズ「血液、血管、血圧のお話(河北家庭医療学センター)」

■第17回あい介護老人保健施設夏祭り

■認知症はじめて教室「認知症のケア、サービスの活用方法」

■共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」

■広報誌「あっぱれ」夏号発行

■あいセーフティネット便り Vol.6発行

■病診連携会

■眼科勉強会

■杉並消化器病カンファランス

■東京都訪問看護教育ステーション事業公開多職種カンファレンス(河北家庭医療学センター)

■実践大学(台湾)視察

■慰霊祭

■杉並区保健所主催「すぎなみ美活club健康講座」

■杉並第一小学校主催「命の授業」

■ケア24上荻主催「教室」(シーダ・ウォーク)

■高次脳連絡協議会(河北リハビリテーション病院)

■阿佐谷北地区連合会主催「腎臓病予防」セミナー

■河北健康教室(乳がん)

■あい介護老人保健施設夏祭り

■病診連携会

■慰霊祭

8月

■小学校高学年向け「夏休みKID's 病院体験」

■体力測定会・河北家族会・健康教室(河北リハビリテーション病院)

■認知症はじめて教室「認知症の医療、健康体操」・「認知症のケア、サービスの活用方法」

■共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」

■杉並心臓病カンファランス

■東京都訪問看護教育ステーション事業「越川病院」との相互研修開始

■医師・看護師・薬剤師のための在宅ケアセミナー(河北家庭医療学センター)

■広報紙No.69「しくま」発行

■Chi Mei(奇美) Medical Centre(台湾)視察

■納涼会

■地域支援病院としての逆紹介の取り組み

■多摩事業部事例・研究発表大会

■阿佐谷セタまつり

■ケア24上荻主催「教室」(シーダ・ウォーク)

■多摩事業部

■落合夏祭盆踊り大会

■聖ヶ丘ふるさと夏祭り(あい小規模多機能施設かりん、あいグループホームどんぐり)

■夏休みKID's病院体験

■台湾視察

■事例・研究発表大会

■阿佐谷セタまつり

9月

■河北健康教室小学生〜大人までの発達障害(自閉症スペクトラム)を理解しよう

■広報誌No.156「かわびたる」発行

■体力測定会・河北家族会・健康教室(河北リハビリテーション病院)

■天本病院敬老会

■もっと元気が出る講座「今見直そう生活習慣〜代謝を高めて老化予防〜」

■共催愛宕かえで館連続健康講座「ちょこっと栄養講座〜認知症予防と食事」

■認知症はじめて教室「認知症のケア、笑いヨガ」

■共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」

■あいセーフティネット便り Vol.7発行

■東京都訪問看護教育ステーション事業公開多職種カンファレンス・管理者交流会・「浴風会病院」との相互研修開始(河北家庭医療学センター)

■河北総合病院 消化器内科 医療連携の会

■杉並第一小学校主催「命の授業」

■杉並区保健所主催「すぎなみ美活club健康講座」

■熊野神社例大祭(河北リハビリテーション病院)

■ケア24上荻主催「教室」(シーダ・ウォーク)

■阿佐ヶ谷 神明宮例大祭

■杉並区主催「震災救援所訓練」

■多摩事業部

■KAOフェス・みらいフェス(あいフィットネスサロンさくら)

■RUNTOMO多摩2018

■第21回永山フェスティバル

■天本病院敬老会

■愛宕かえで館健康講座

■震災救援所訓練

10月

11月

12月

1月

杉並事業部

- 河北健康教室
「摂食嚥下障害について～美味しい食事を続けるために～」
- 体力測定会・河北家族会・健康教室(河北リハビリテーション病院)
- 「クラシック室内楽演奏コンサート」(シーダ・ウォーク)
- 広報誌No.158「かわびたる」発行

多摩事業部

- もっと元気になる講座
「生き方、老い方、逆き方」
- 認知症はじめて教室
「認知症の医療」
- 共催認知症カフェ
「からきだ匠カフェ」
- 広報誌「あっぱれ」
新春号発行

杉並事業部

- 城西地区SASセミナー
- 杉並心臓病カンファレンス
アブレーション連携の会
- 東京都訪問看護教育ステーション
事業公開多職種カンファレンス
(河北家庭医療学センター)

杉並事業部

- 杉並第一小学校主催
「命の授業」
- ケア24上荻主催「教室」
(シーダ・ウォーク)

河北健康教室(食事)

クラシック室内楽演奏コンサート

匠カフェ

命の授業

2月

杉並事業部

- 河北健康教室
「アドバンス・ケア・プラン 人生会議(終活)って知っていますか？」
- 体力測定会・河北家族会・健康教室・節分の会
(河北リハビリテーション病院)
- 「アニマルセラピー」
(シーダ・ウォーク)

多摩事業部

- 認知症はじめて教室
「認知症のケア」
- 共催愛宕かえで館連続健康講座「フレイル予防は栄養と運動から～食事と笑いでフレイルを吹き飛ばそう～」
- 共催認知症カフェ
「からきだ匠カフェ」

杉並事業部

- 城西地区小児病診連携懇話会
- 東京都訪問看護教育ステーション事業公開多職種カンファレンス
(河北家庭医療学センター)
- 地域連携会
(河北リハビリテーション病院)
- 広報紙No.72「しぐま」発行

杉並事業部

- 杉並第一小学校主催
「命の授業」
- 第9回 高円寺演芸まつり
「出張寄席」
- 第14回すぎなみ子ども・子育てメッセ(河北総合病院)
- ケア24上荻主催「教室」
(シーダ・ウォーク)

アニマルセラピー

愛宕かえで館健康講座

すぎなみ子ども・子育てメッセ

出張寄席

3月

杉並事業部

- 河北健康教室
「今からでも遅くない! 認知症改善予防」
- 河北総合病院防災対策本部・河北サテライト

杉並事業部

- 地域連携会(シーダ・ウォーク)
- 多摩事業部

杉並事業部

- 日本フィル
春休み オーケストラ探検
みる きく さわる オーケストラ!

杉並事業部

- 河北健康教室
「今からでも遅くない! 認知症改善予防」
- 河北総合病院防災対策本部・河北サテライトクリニック・地域住民との合同防災訓練
- 体力測定会・河北家族会・健康教室・ひな祭り
(河北リハビリテーション病院)
- 広報誌No.159「かわびたる」発行

多摩事業部

杉並事業部

- 地域連携会(シダ・ウォーク)
- 一般社団法人 医療介護の安定と地域経済活性化フォーラム 九州医療介護経営研究会視察
- タイ 国立タマサート大学 ビジネススクール視察

多摩事業部

杉並事業部

- 日本フィル
春休み オケストラ探検
みる きく さわる オケストラ!
- 高次脳神経協議会
(河北リハビリテーション病院)
- ケア24上荻主催「教室」
(シダ・ウォーク)
- 2018あさがや区民センターまつり
- 阿佐谷地域総合防火防災訓練

多摩事業部